



1 2 教職第 3 2 4 号 平成 1 2 年 1 0 月 5 日

各市町村 (学校組合) 教育長 文 学 事 書 課 長 高 知 女 子 大 学 長 事 務 局 各 課 室 長 様 育 事 各 教 務 所 長 教育センター所 長 学 ₩. 长 各 県 校

高知県教育委員会事務局 教職員課長

教育職員免許状に関する取扱いの平成12年度改正について(通知)

教育職員免許法及び同法施行規則の一部が改正されたこと等に伴う、うえのことについては、別添のとおりとなっていますので、参考までに一括してお知らせします。

今後、関係者から問い合わせがあった際には、ご指導をよろしくお願いします。 なお、主な改正内容等は下記のとおりです。

記

- 1 教育職員免許状に関する規則等の一部を改正する規則(平成 12 年 5 月 2 日高知県教育委員会規則第 11 号)関係 ※別添 1
 - (1) 二種免許状所有者又は実習助手が、認定講習、通信教育等により所要の単位を修得し、 教育職員検定により一種免許状を取得する場合における、平成 10 年改正法による改正 前の教育職員免許法(以下「旧法」という。)の規定の適用に係る経過措置の延長
 - ① 幼稚園・小学校・中学校教諭二種免許状及び養護教諭二種免許状所有者が、平成 15年3月31日までに旧法の規定により10単位以上修得した場合は、実務年数が経過した時点(平成15年3月31日以降も含む。)で免許状の授与の出願が可能となったこと。(資料1~10参照)
 - ② 実習助手が平成 15 年 3 月 31 日までに旧法の規定により 10 単位以上修得した場合は、実務年数が経過した時点(平成 15 年 3 月 31 日以降も含む。)で免許状の授与の出願が可能となったこと。
 - (2) 施行期日 平成 12 年 4 月 1 日

- 2 教育職員免許状に関する規則の一部を改正する規則(平成 12 年 8 月 29 日高知県教育委員会規則第 17 号)関係 ※別添 2
 - (1) 高等学校教諭一種免許状の教科として「情報」及び「福祉」が新設されたことに伴い、 これら教科に関する現職教員等講習の修了者が、免許状の授与を出願する場合に必要な 提出書類に係る規定の整備を行ったこと。
 - ① 「情報」の高等学校教諭一種免許状の授与を出願する場合の提出書類
 - ア 教育職員免許状授与(検定)願
 - イ 履歴書
 - ウ 数学、理科、看護、家庭、農業、工業、商業、水産、情報技術又は情報処理の高 等学校教諭普通免許状の写し
 - エ 文部省が実施する、情報の教科に関する現職教員等講習の修了証明書
 - ② 「福祉」の高等学校教諭一種免許状の授与を出願する場合の提出書類
 - ア 教育職員免許状授与(検定)願
 - イ 履歴書
 - ウ 公民、看護又は家庭の高等学校教諭普通免許状の写し
 - エ 文部省が実施する、福祉の教科に関する現職教員等講習の修了証明書
 - (2) 施行期日

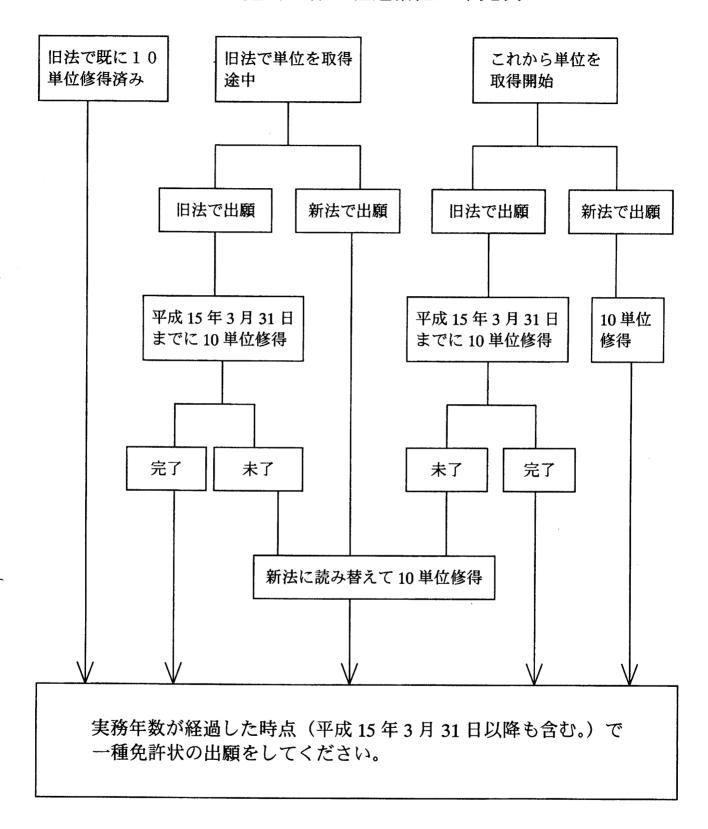
平成 12 年 8 月 29 日

3 教育職員免許法の改正に伴う専修免許状取得に必要な単位数の逓減措置の廃止について (1) 一種免許状を所有する者が教育職員検定により専修免許状を取得する場合について、 実務年数に応じて必要単位数が逓減する措置が廃止されたこと。

(資料 11 参照)

- (2) 施行期日 平成 12 年 7 月 1 日
- 4 教育職員免許状に関する規則の一部を改正する規則(平成12年3月28日高知県教育委員会規則第5号)関係 ※別添3
 - (1) 出願書類の変更(資料 12 参照)
 - ①「本籍地の市町村長の発行する身分に関する証明書」を「宣誓書」に改めたこと。
 - ②「保健所の医師等が発行する身体に関する証明書」を「身体に関する証明書」に改め、証明者については、「保健所及び国公立病院の医師」に限っていたものを「医師」に範囲を広げたこと。
 - (2) 施行期日 平成12年4月1日

旧法適用に係る経過措置の早見表



※ 実務年数及び必要単位数は資料2~10を参考にしてください。

(資料2)

対象者:平成15年3月31日までに旧法で10単位を修得しようとする方

幼稚園教諭一種免許状取得に必要な科目と10単位の内訳表 (実務年数:大卒→6年以上、短大卒→12年以上の場合)

区分	免許法施行規則に規定する科目	必要単位数	計
tti.	教育の本質及び目標に関する科目		
教職	幼児、児童又は生徒の心身の発達及び 学 習 の 課 程 に 関 す る 科 目	2 単位以上	
に	教育に係る社会的、制度的又は経営的な事項に関する科目	2 单位以上	
関す	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)に関する科目		5 単位
る科	教育課程一般に関する科目		
目	保育内容に関する科目	1 単位以上	
	指導法に関する科目		
教科に 関する 科目		音楽、図画工作及び 体育について各1単 位以上	5 単 位
計			10単位

対象者:新法で10単位を修得しようとする方

幼稚園教諭一種免許状取得に必要な科目と10単位の内訳表 (実務年数:大卒→6年以上、 短大卒→12年以上の場合)

区分	免許法	施行規則に規定する科目	必要単位数	計
to t	教職の意義 等に関する 科目	教職の意義及び教員の役割 教員の職務内容(研修、服務 及び身分保障等を含む。) 進路選択に資する各種の機会の提供等		
***	教育の基礎 理論に関す る科目	教育の理念並びに教育に 関する歴史及び思想 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。) 教育に関する社会的、制度的 又は経営的事項	2 単 位 以 上	7 畄 份
する科目	教育課程及 び指導法に 関する科目	教育課程の意義及び編成の方法 保育内容の指導法 道徳の指導法 教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。)	4 単 位 以 上	7 単位
	生徒指導、 教育相談及 び進路指導 等に関する 科目	幼 児 理 解 の 理 論 及 び 方 法 教育相談(カウンセリングに関する基礎 的な知識を含む。)の理論及び方法	1 単位以上	
教科	科に関する 目		小学校の6教科(注)か ら1教科1単位以上	1 単位
	科又は教職 関する科目		2 単 位 以 上 (上記の科目から選択)	2 単位
	計			10 単位

⁽注) 小学校の6教科とは、国語、算数、生活、音楽、図画工作及び体育をいいます。

対象者:平成15年3月31日までに旧法で10単位を修得しようとする方

小学校教諭一種免許状取得に必要な科目と10単位の内訳表 (実務年数:大卒→6年以上、短大卒→12年以上の場合)

区分	免許法施行規則に規定する科目	必要単位数	計
	教育の本質及び目標に関する科目	,	
教	幼児、児童又は生徒の心身の発達及び 学 習 の 課 程 に 関 す る 科 目	0 X H- N	·
職に	教育に係る社会的、制度的又は経営的な事項に関する科目	2 単位以上	
関	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)に関する科目		드 FR F구
す	教科教育法に関する科目	1 教 科 1 単位以上	5 単 位
る科	道徳教育に関する科目		
目	特別活動に関する科目	1 単位以上	
	生徒指導及び教育相談に関する科目		
教科に 関する 科目		小学校の9教科(注 1)のうち3以上の教 科について各1単位 以上。ただし、音・ 図・体のうちどれか 1 つは必ず含むこと	5 単位
計			10単位

⁽注1) 小学校の9教科とは、国語(書写を含む)、社会、算数、理科、生活、音楽、図画工作、 家庭及び体育をいいます。

対象者:新法で10単位を修得しようとする方

小学校教諭一種免許状取得に必要な科目と10単位の内訳表 (実務年数:大卒→6年以上、 短大卒→12年以上の場合)

教育課程及 が指導法に 関する科目					
教職の意義等に関する 科目 本格選択に資する各種の機会の提供等 教育の理念並びに教育に関する各種の機会の提供等 教育の理念並びに教育に関する各種の機会の提供等 教育の理念がでは、企の心身の発達及び学習の過程を含む。) 教育に関する社会的、制度的 又は経営的事項 各教科の指導法に関する科目 「関する科目」を使いるの意義及び編成の方法が指導法に関する科目を使いる科別に関する経験を対象のの方法を表がに関する科目を使いるのでは、表に関する科目を使いるのでは、表に関する科目を使いるのでは、表に関する科目を使いるのでは、表に関する科目を使いるのでは、表に関する科目を使いるのでは、表に関する科目を使いるのでは、表に関する科目を使いるの理論及び方法教育相談の方法を対象を対し、の理論及び方法教育相談の方法を対象を対し、の理論及び方法教育相談の方法、教育相談の対象を含む。)の理論及び方法教育相談の対象を含む。)の理論及び方法教育相談の対象を含む。)の理論及び方法教育相談の対象を含む。)の理論及び方法教育相談の対象を含む。)の理論及び方法教育相談の対象を含む。)の理論及び方法教育相談の対象を含む。)の理論及び方法教育相談の対象を含む。)の理論及び方法教育相談の対象を含む。)の理論及び方法教育は対象を含む。)の理論及び方法教育は対象を含む。)の理論及び方法教育は対象を含む。)の理論及び方法教育は対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対		免許法	施行規則に規定する科目	必要単位数	計
職 教育の基礎 対別、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。)教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 各教科の指導法に関する科目 各教科の指導法に関する科目 を教育課程の意義及び編成の方法であっちどれか1つは必修 教育課程の意義及び編成の方法であっちどれか1つは必修 教育課程の意義及び編成の方法であっちどれか1つは必修 特別活動の指導法を含む。) 生徒指導、教育相談及で教材の活用を含む。) 生徒指導、教育相談及で教材の活用を含む。) 生徒指導、教育相談及で教材の活用を含む。) 生徒指導、教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法教育相談及で発育を対し、の理論及び方法教育相談及で表別に関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法教育相談となる。)の理論及び方法教育相談となる。)の理論及び方法教育相談となる。)の理論及び方法教育相談となる。)の理論及び方法教育相談となる。)の理論及び方法教育相談となる。)の理論及び方法教育相談となる。)の理論及び方法教育相談となる。)の理論及び方法教育相談となる。)の理論及び方法教育相談となる。)の理論及び方法教育相談となる。)の理論及び方法教育と対象科に関する科目		等に関する	教員の職務内容(研修、服務及び身分保障等を含む。)		
する 各 教 科 の 指 導 法 ただし、音・図・体の うちどれか1つは必修 教育課程及 び指導法に関する科目 教育課程の意義及び編成の方法 道 徳 の 指 導 法 4 単 位 以 上 特別活動の指導法を含む。) 特別活動の指導法を含む。) 生徒指導、教育相談及び教材の活用を含む。) 生徒指導の理論及び教材の活用を含む。) 生徒指導、教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法 1 単 位 以 上 教科に関する科目 進路指導の理論及び方法 教科に関する科目 小学校の9教科(注)から1教科1単位以上 教科又は教職 2 単 位 以 上	間職に	理論に関す	関する歴史及び思想 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。) 教育に関する社会的、制度的	2 単 位 以 上	
教育相談及び進路指導等に関する 等に関する 科目教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) の理論及び方法 進路指導の理論及び方法1 単位以上教科に関する科目小学校の9教科(注)から1教科1単位以上1単位教科又は教職2 単位以上2 単位以上	る科	び指導法に	教育課程の意義及び編成の方法 道 徳 の 指 導 法 特 別 活 動 の 指 導 法 教 育 の 方 法 及 び 技 術	ただし、音・図・体の うちどれか1つは必修 4 単 位 以 上	7 単位
科目 ら1教科1単位以上 ^{1 単位} 教科又は教職 2 単 位 以 上 3 単位		教育相談及 び進路指導 等に関する	生 徒 指 導 の 理 論 及 び 方 法 教育相談 (カウンセリングに関する基礎 的な知識を含む。) の理論及び方法	1 単 位 以 上	
					1 単位
(工能の作品がうと)()		科又は教職 関する科目		2 単 位 以 上 (上記の科目から選択)	2 単位
計 10 単位		計			10 単位

⁽注) 小学校の9教科とは、国語(書写を含む)、社会、算数、理科、生活、音楽、図画工作、 家庭及び体育をいいます。

(資料6)

対象者:平成15年3月31日までに旧法で10単位を修得しようとする方

中学校教諭一種免許状取得に必要な科目と10単位の内訳表 (実務年数:大卒→6年以上、短大卒→12年以上の場合)

区分	免許法施行規則に規定する科目	必要単位数	計
	教育の本質及び目標に関する科目		
教	幼児、児童又は生徒の心身の発達及び 学 習 の 課 程 に 関 す る 科 目		
職に	教育に係る社会的、制度的又は経営的な事項に関する科目		
関	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)に関する科目	片 辛	0 H (+
す	教 科 教 育 法 に 関 す る 科 目	任意	2 単 位
る 	道徳教育に関する科目		
目	特別活動に関する科目		
	生徒指導、教育相談及び進路指導に関する科目		
教科に		教科に関する科目一 覧表の当該教科の科	
関する 科目	·	覧表の当該教科の科目のうち 2/3 以上の科目について最低修得単位数の半数	8 単 位
計			10単位

[※] 教科に関する科目の一覧表は、資料 10「 教科に関する科目一覧表(中学校)(旧法)」を参照

対象者:新法で10単位を修得しようとする方

中学校教諭一種免許状取得に必要な科目と10単位の内訳表 (実務年数:大卒→6年以上、 短大卒→12年以上の場合)

		(人4) 「		
区分	免 許 法	施行規則に規定する科目	必要単位数	計
	教職の意義 等に関する 科目	教職の意義及び教員の役割 教員の職務内容(研修、服務 及び身分保障等を含む。) 進路選択に資する各種の機会の提供等		
	教育の基礎 理論に関す る科目	教育の理念並びに教育に 関する歴史及び思想 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び生徒の心身の発達及び生徒の心身の発達及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。) 教育に関する社会的、制度的 又は経営的事項	2 単 位 以 上	
科	教育課程及 び指導法に 関する科目	各 教 科 の 指 導 法教育課程の意義及び編成の方法道 徳 の 指 導 法特 別 活 動 の 指 導 法教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	2 単 位 以 上	5 単位
	生徒指導、 教育相談及 び進路指導 等に関する 科目	生 徒 指 導 の 理 論 及 び 方 法教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法進路 指 導 の 理 論 及 び 方 法	1 単位以上	
教科科目	斗に関する 目		教科に関する科目一覧表 の 当 該 教 科 の う ち 1 科 目 以 上	3 単位
	科又は教職 関する科目		1 単 位 以 上 (上記の科目から選択)	2 単位
	計	·		10 単位

[※] 教科に関する科目の一覧表は、資料 10「教科に関する科目一覧表(中学校)(新法)」を参照

対象者:平成15年3月31日までに旧法で10単位を修得しようとする方

養護教諭一種免許状取得に必要な科目と10単位の内訳表 (実務年数:5年以上の場合)

区分	免許法施行規則に規定する科目	必要単位数	計
	教育の本質及び目標に関する科目		
教職	幼児、児童又は生徒の心身の発達及び 学 習 の 課 程 に 関 す る 科 目		
に 関	教育課程に関する科目(道徳教育に関する科目 及び特別活動に関する科目)	16	5 W 11
する	生徒指導及び教育相談に関する科目	任意	2 単 位
科目	教育に係る社会的、制度的又は経営的な事項に関する科目		
	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)に関する科目		
→ (本)。	衛生学及び公衆衛生学(予防医学を含む。)	2 単位以上	
養護に関する	学校保健(養護教諭の職務を含む。)	2 単位以上	8 単位
科目	栄養学(食品学を含む。)	2 単位以上	
計			10単位

対象者:新法で10単位を修得しようとする方

養護校教諭1種免許状取得に必要な科目と10単位の内訳表 (実務年数:5年以上の場合)

	•	
区 免許法	施行規則に規定する科目 必要単位数	計
教職の意義 等に関する 科目	教職の意義及び教員の役割 教員の職務内容(研修、服務 及び身分保障等を含む。) 進路選択に資する各種の機会の提供等	
職に 教育の基礎 理論に関する科目	教育の理念並びに教育に 関する歴史及び思想 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。) 教育に関する社会的、制度的 又 は 経 営 的 事 項	4 単 位
る 教育課程に 関する科目 生徒指導及 に関する科 目	教育課程の意義及び編成の方法 道徳及び特別活動に関する内容 教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。) 生徒指導の理論及び方法 教育相談 (カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) の理論及び方法	4 平 心
養護に関する	衛 生 学 及 び 公 衆 衛 生 学 (予 防 医 学 を 含 む 。) 2 単 位 以 上	
科目	学校保健養護概 供放比 2 単位以上	6 単位
養護又は教職に関する科目	栄養学(食品学を含む。) 2 単位以上	
計		10 単位

修 得 単 位 読 替 表

教職に関する科目(小学校・中学校)

昭和63年改正法(旧法)	平成10年改正法(新法)
・教育の本質及び目標に関する科目 ・幼児、児童又は生徒の心身の発達及び学習の 過程に関する科目 ・教育に係る社会的、制度的又は経営的な事項 に関する科目	・教育の基礎理論に関する科目
・教科教育法に関する科目 ・道徳教育に関する科目 ・特別活動に関する科目 ・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活 用を含む。)に関する科目	・教育課程及び指導法に関する科目
・生徒指導及び教育相談に関する科目(小学校) ・生徒指導、教育相談及び進路指導に関する科 目(中学校)	・生徒指導、教育相談及び進路指導等に関す る科目

教科に関する科目一覧表(中学校)(旧法)

	大村で成りで付し 免扱(サラス)				
教	昭和63年改正法の	最低修得	教	昭和63年改正法の	最低修得
科	教科に関する科目	単位数	科	教科に関する科目	単位数
語	・国語学(音声言語及び文章表現に関するものを含む。) ・国文学(国文学史を含む。) ・漢文学 ・書道(書写を中心とする。)	8又は6 8又は6 4又は2 4	社会	・日本史及び外国史 ・地理学(地誌を含む。) ・「法律学、政治学」 ・「社会学、経済学」 ・「哲学、倫理学、宗教学」	6 6 2 2 4
数学	・代数学 ・幾何学 ・解析学 ・「確率論、統計学」 ・コンピュータ	6又は4 6又は4 4 4又は2 2	押	・物理学 ・物理学実験(コンピュータ活 用を含む。) ・化学 ・化学実験(コンピュータ活用 を含む。)	3 2 3 2
音楽	・ソルフェージュ ・声楽(合唱を含む。) ・器楽(合奏及び伴奏を含む。) ・指揮法 ・音楽理論、作曲法(編曲法を 含む。)及び音楽史(日本の伝 統音楽及び民族音楽を含	2 6又は4 8又は6 2 4	理 科 	・生物学 ・生物学実験(コンピュータ活 用を含む。) ・地学 ・地学実験(コンピュータ活用 を含む。)	3 2 3 2
	む。)			・体育実技 ・「体育原理、体育心理学、体	5
	・絵画	6又は4	保	育経営管理学、体育社会学」 及び運動学(運動方法学を	5 6
羊	・彫刻	6又は4	保健体育	含む。)・美術理論及び美術史	2
美術	・デザイン	6又は4	育	・生理学(運動生理学を含む。) ・衛生学及び公衆衛生学	4文は2 2
	・工芸	6又は4		・学校保健(小児保健、精神保 健、学校安全及び救急処置を 含む。)	5

教科	教科に関する科目	最低修得 単位数	教科	教科に関する科目	最低修得 単位数
技術	 ・木材加工(製図及び実習を含む。) ・金属加工 ・機械(実習を含む。) ・電気(実習を含む。) ・栽培(実習を含む。) ・精・大・情報基礎(実習を含む。) 	6 又は4 4 又は2 6 又は4 6 又は4 2 2	家庭	・家庭経営学(家族関係学及び 家庭経済学を含む。) ・被服学(被服制作実習を含む。) ・食物学(栄養学、食品学及び 調理実習を含む。) ・住居学(製図を含む。) ・保育学(家庭看護を含む。)	4 6又は4 6又は4 4又は2
職業	・産業概説 ・職業指導 ・「農業、工業、商業、水産」 ・農業実習、工業実習、商業 実習、水産実習、商船実習」	2 4 1 0 4	職業指導	・家庭電気・機械 ・職業指導 ・職業指導の技術 ・職業指導の運営管理	2 2 4 1 0 6
英語	・英語学 ・英米文学 ・英語コミュニケーション ・比較文化(外国事情を含む。)	6 6 6 2	宗教	・宗教学 ・宗教史 ・「教理学、哲学」	8又は6 8又は6 6又は4

教科に関する科目一覧表(中学校) (新法)

	- 一一一一克衣(十十枚)(利本)		
教科	平成10年改正法の教科に関する科目	平成12年改正法の教科に関する科目	最低修得単位数
国語	・国語学(音声言語及び文章表現に関するものを含む。) ・国文学(国文学史を含む。) ・漢文学 ・書道(書写を中心とする。)	同左	1 1 1 1
社会	・日本史及び外国史 ・地理学(地誌を含む。) ・「法律学、政治学」 ・「社会学、経済学」 ・「哲学、倫理学、宗教学」	同左	1 1 1 1
数学	・代数学 ・幾何学 ・解析学 ・「確率論、統計学」 ・コンピュータ	同左	1 1 1 1
理科	・物理学 ・物理学実験(コンピュータ活用を含む。) ・化学 ・化学実験(コンピュータ活用を含む。) ・生物学 ・生物学実験(コンピュータ活用を含む。) ・生物学実験(コンピュータ活用を含む。) ・地学 ・地学実験(コンピュータ活用を含む。)	同左	1 1 1 1 1 1

教科	平成10年改正法の教科に関する科目	平成12年改正法の教科に関する科目	最低修得単位数
音楽	 ・ソルフェージュ ・声楽(合唱を含む。) ・器楽(合奏及び伴奏を含む。) ・指揮法 ・音楽理論、作曲法(編曲法を含む。)及び音楽史(日本の伝統音楽及び民族音楽を含む。) 	・ソルフェージュ ・声楽(合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。) ・器楽(合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。) ・指揮法 ・音楽理論、作曲法(編曲法を含む。)及び音楽史(日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。)	1 1 1 1
美術	・絵画・彫刻・デザイン・工芸・美術理論及び美術史	 ・絵画(映像メディア表現を含む。) ・彫刻 ・デザイン(映像メディア表現を含む。) ・工芸 ・美術理論及び美術史(鑑賞並び日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。) 	1 1 1 1
保健体育	 ・体育実技 ・「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学」及び運動学(運動方法学を含む。) ・生理学(運動生理学を含む。) ・衛生学及び公衆衛生学 ・学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。) 	同左	1 1 1 1 1
保健	・生理学及び栄養学・衛生学及び公衆衛生学・学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	同左	1 1 1 1
技術	・木材加工(製図及び実習を含む。) ・金属加工 ・機械(実習を含む。) ・電気(実習を含む。) ・栽培(実習を含む。) ・精報基礎(実習を含む。)	・木材加工(製図及び実習を含む。) ・金属加工(製図及び実習を含む。) ・機械(実習を含む。) ・電気(実習を含む。) ・栽培(実習を含む。) ・精報とコンピュータ(実習を含む。)	1 1 1 1 1
家庭	・家庭経営学(家族関係学及び家庭経済学を含む。) ・被服学(被服制作実習を含む。) ・食物学(栄養学、食品学及び調理実習を含む。) ・住居学(製図を含む。) ・保育学(家庭看護を含む。) ・家庭電気・機械	 ・家庭経営学(家族関係学及び家庭経済学を含む。) ・被服学(被服制作実習を含む。) ・食物学(栄養学、食品学及び調理実習を含む。) ・住居学 ・保育学(実習を含む。) (削除) 	1 1 1 1 1
職業	・産業概説 ・職業指導 ・「農業、工業、商業、水産」 ・「農業実習、工業実習、商業実習、 水産実習、商船実習」	同左	1 1 1 1

教科	平成10年改正法の教科に関する科目	平成12年改正法の教科に関する科目	最低修得単位数
職業指導	・職業指導 ・職業指導の技術 ・職業指導の運営管理	同左	1 1 1
英語	・英語学 ・英米文学 ・英語コミュニケーション ・比較文化(外国事情を含む。)	・英語学 ・英米文学 ・英語コミュニケーション ・異文化理解	1 1 1 1
宗教	・宗教学 ・宗教史 ・「教理学、哲学」	同左	1 1 1

備考(旧法、新法の共通内容)

- 1 教科に関する科目は、一般的包括的な内容を含むものでなければならない。
- 2 英語以外の外国語の教科に関する科目の単位の修得方法は、それぞれ英語の場合の例によるものとする。
- 3 「」書きの科目については、「」内の1以上の科目について単位修得をするものとする。ただし、「農業、工業、商業、水産」はこれらの科目のうち2以上の科目(商船をもって水産と替えることができる。)についてそれぞれ2単位以上を修得するものとする。
- 注 平成13年3月31日までの間に修得した平成12年改正法前の音楽、美術、技術、 家庭又は外国語の教科に関する科目の単位については、平成12年改正法後の教科に関す る科目の規定にかかわらず、当該教科について中学校教諭免許状の授与を受ける場合の教 科に関する科目の単位とみなすことができる。

教職に関する科目(養護教諭)

昭和63年改正法(旧法)	平成10年改正法(新法)
・教育の本質及び目標に関する科目 ・幼児、児童又は生徒の心身の発達及び学習の 過程に関する科目 ・教育に係る社会的、制度的又は経営的な事項 に関する科目	・教育の基礎理論に関する科目
・教育課程に関する科目(道徳教育に関する科 目及び特別活動に関する科目を含む。) ・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活 用を含む。)に関する科目	・教育課程に関する科目
・生徒指導及び教育相談に関する科目	・生徒指導及び教育相談に関する科目

養護に関する科目(養護教諭)

昭和63年改正法(旧法)	平成10年改正法(新法)
・衛生学及び公衆衛生学(予防医学を含む。)	・衛生学及び公衆衛生学(予防医学を含む。)
・学校保健(養護教諭の職務を含む。)	・学校保健
・学校保健(養護教諭の職務を含む。)	・養護概説
・栄養学(食品学を含む。)	・栄養学(食品学を含む。)

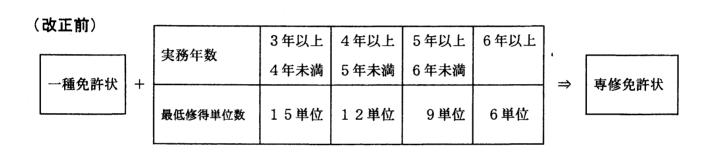
教育職員免許法の改正に伴う専修免許状取得に必要な単位数の逓減措置の廃止について

「教育職員免許法等の一部を改正する法律」が、平成12年7月1日付けで施行された ことに伴い、一種免許状を所有している方が教育職員検定により専修免許状を取得する場 合について、実務年数に応じて必要単位数が逓減する措置が廃止されました。

このことにより、最低実務年数3年、最低15単位の修得が必要となりました。

(経過措置)

- 下記条件を満たす方は、改正前の逓減措置の適用を受けることができます。
 - (1) 平成9年7月1日までに一種免許状を所有している方
 - (2) 平成12年7月1日の時点で3年の実務年数を満たし、下表の実務年数に応じた 最低修得単位数を平成16年3月31日までに修得された方





問い合わせ先 高知県教育委員会事務局 教職員課 総務班 森 TEL 088-821-4731 FAX 088-821-4558

普通免許状の出願に必要な主な提出書類

1 大学卒業等により、免許状の授与を出願する場合(免許法第5条別表第1・2)

免許状の種類	改正前の提出書類	改正された提出書類				
小学校教諭 専修・一・二種免許状 中学校教諭 専修・一・二種免許状 高等学校教諭 専修・一・二種免許状 盲学校教諭 専修・一・二種免許状 聾学校教諭 専修・一・二種免許状 養護学校教諭 専修・一・二種免許状 幼稚園教諭 専修・一・二種免許状 養護教諭 専修・一・二種免許状	教育職員免許状授与(検定)願 履歴書 卒業証明書 単位修得証明書 構地の前性の発行な身代関する証轄 (戸籍抄本) (基礎となる免許状(写し)) (実務に関する証明書) (介護等体験証明書)	同左 履歴書(様式の一部変更) 同左 同左 宣誓書 (同左) (同左) (同左) (同左)				

2 現職教員等が教育職員検定(実務年数+単位修得)により、上級免許状又は盲・聾・養護学校教諭二 種免許状の授与を出願する場合(免許法第6条別表第3・6・7)

免許状の種類	改正前の提出書類	改正された提出書類
小学校教諭 専修・一・二種免許状中学校教諭 専修・一・二種免許状高等学校教諭 専修・一種免許状幼稚園教諭 専修・一・二種免許状 養護教諭 専修・一・二種免許状 盲学校教諭 専修・一・二種免許状 ひ	教育職員免許状授与(検定)願 履歴書 基礎となる免許状(写) 単位修得証明書 実務に関する証明書 (教科に関する証明書) (戸籍抄本) (実務に関する証明書交付願) (教科に関する証明書交付願)	同左 履歴書(様式の一部変更) 同左 同左 同左 (同左) (同左) (同左) (同左)
	(卒業証明書)	(同左)

3 中学校・高等学校教諭免許状所有者が、所有教科以外の教科の免許状の授与を出願する場合 (免許法第6条別表第4)

免許状の種類	改正前の提出書類	改正された提出書類					
中学校教諭 専修・一・二種免許状 高等学校教諭 専修・一種免許状	教育職員免許状授与(検定)願履歴書 基礎となる免許状(写) 単位修得証明書 構地の制材の発行する身に関する証明 保証の医験等が発行する身体関する証明 (戸籍抄本)	同左 履歴書(様式の一部変更) 同左 同左 宣誓書 身体に関する証明書 (身体に関する証明書の申立書) (同左)					

4 実習助手等が教育職員検定(実務年数+単位修得)により、実習教科の免許状の授与を出願する場合 (免許法第6条別表第5)

免許状の種類	改正後の提出書類	改正前の提出書類					
中学校教諭 専修・一・二種免許状 高等学校教諭 専修・一種免許状	教育職員免許状授与(検定)願 履歴書 基礎となる免許状(写) 単位修得証明書 実務に関する証明書 (実地経験に関する証明書) (卒業証明書) (戸籍抄本)	同左 履歴書(様式の一部変更) 同左 同左 同左 (同左) (同左) (同左)					

臨時免許状の出願に必要な主な提出書類

免許状の種類	改正前の提出書類	改正された提出書類				
小学校助教諭免許状	教育職員免許状授与(検定)顧	同左				
中学校助教諭免許状	履歴書	履歴書(様式の一部変更)				
高等学校助教諭免許状	最終学校卒業証明書	同左				
幼稚園助教諭免許状	最終学校成績証明書	同左				
養護助教諭免許状	本籍地の市町村長の発行する身分に関する証明書	宣誓書				
盲学校助教諭免許状	保健所の医師等が発行する身体に関する証明書	身体に関する証明書				
聾学校助教諭免許状		(身体に関する証明書の申立書)				
養護学校助教諭免許状	(副申書)	(同左)				
盲学校特殊教科助教諭免許状	(戸籍抄本)	(同左)				
聾 学校特殊教科助教諭免許状	(在職証明書)	(同左)				
	(外国人登録証明書)	(同左)				
	(保健婦又は看護婦若しくは准看護婦免許状 (写))	(同左)				

今回の規則改正で変更又は新たに加わった部分は、ゴシック体の部分です。

- ()は必要に応じて提出するものです。
- ※ 出願される方には、出願書類を送りますので担当まで連絡してください。担当 教職員課 総務班 森 TEL 088-821-4731 FAX 088-821-4558

教 職 員 免 許 状 に 関 す る 規 則 等 の 部 を改 正 する 規 則をここに 公布 す

平 成 + = 年 五 月二 日

高 知 県 教 育 委 員会委 員 長 宫 地

彌

典

る

髙 知 県 教 教 育 育 職 委 員 員 免 슾 規 許 則 状 に 第 関 + 号

する 規 則 等 の 部 を改 正 する規

則

教 育 職 員 免 許 状 に 関 す る 規 則 の 部 改 正

する。

第 改正 条 教 育 職 員 免 許 状 に 関 す る 規 則 昭 和 四 + 匹 年 高 知 県 教育 委 員 会規則第 五 号) の 部 を次 の ように

許 「そ 別 法 第 の 認 二十七 表 の 二 定 他 前 講 及 条 各 習 び三を次 号 に 中 の お 事 け 次 る 項 の の に ように改め 関 を を する」 削 り、 免 許 を 法 同 号 認 前 を 定 号 同 講 に 条 習 掲 第 に げ 関 号 る す ŧ とし る の 次 以外 <u>の</u> 同 。 -夈 に 改 第三号 に改 め、 文 び め、 第一 号 同号を同条第二号とする。 第 四 を 号 削 を り、 削 り、 同 条 第 同 第五 号 中 号 中 免

2	中	学校教論免討	作状	`	,																	
適						科に関する	_					教験に		<u> </u>	<u>ح</u>	乖		<u>e</u>				-
-	種		在	最低	科		┢╌	教職の	の意義等	に関す	教育の	必 の基礎理論に関	<u>修</u> する科	教育		なびす	日 神治	长に関す		導教育相談		教科
用			100	修	東	必	東	教役	数服含	進の	科に	幼心過期發含	教制	お科		道	糖	教へ活	路指導生法	等に関する	進法	又は熱
Z.		基礎資料	年			修		職割の	員務む の及。	路機	育関のす	幼心通児発含 児身程童達む 、の 及及。	育度に関	育の課方	各教科の指導	徳の指導法	特別活	育情用の報を	徒指	育グ識び 相にを方	路指	教科又は教職に関する
^	別		数	単位	位	科	位	意義及び	職び 務身 内分	択に資す	理る 念歴	児発障びび 金建客生学 及及の徒習	関又する経	蔵		押法	動の指	方機含 法器む 及及・	導の理	数関合法 すむ カる・	導の理	関する
分				数	数	目	数	び教員の	容保 研等を	する各種	びに教育	びびあのの 生学る心臓 徒智幼身程 のの児のを	社会的事项	義及び編	法		導法	び教術の	論及び方	ウ基 を を の の の の の の の の の の の の の	輸及び方	科目
免許	免 中学校教諭			15	-	I		1] Tam.	14.00	1000000	1.7	<u> </u>	I		L		12	776 IIII	177	1
免許法別表第三	*		5	9	-							任		意								
第三		一種免許物		6																		
免許		中学校教育		15																		
免許法別表第五	#	一種免許物	5	9								任		意								
第五		(実習)	6	6																		
			5	45	10	免許法施 行規則第	16													3		
			6	40	9	3条の表 の第2欄 の科目の	15				5					8						4
		中学校教諭	7	35	8	うち2/3 以上の科 目	14															
免			8	30	7	各1	13									7				2		3
			9	<u> </u>	<u> </u>	免許法施 行規則第 3条の表	<u> </u>				4									2		-
許		二種免許	٠	25	6	の第2標の科目の	12							ļ		6						
法	_		10	20	5	うち1/2 以上の科 目	10				3	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , 				5						2
			11	15	4	各1	8				2					4				1		
別			12	10	3	1科目以上	5									2						
表			3	25	6	免許法施 行規則第 3条の表	10				3					5				2		4
第		免許法施行 規則第11第	ŧ	20	5	の第2欄 の科目の	9													2		3
*		第1項の表 備考第3号 及び第12条	5	15	4	うち1/2 以上の科 目 各1	8									4				_		
Ξ		被当	6	10	3	1科目以 上	5		•		2					2				1		2
		免許法附員 第7項の表 第1号該当	ē 10	10	4	1科目以 上	6				2					2				1		
	種	免許法附則 第7項の表 第2号該当	3	10	4	1.科目以 上	6				2					2				1		
	1288	免許法附則 第7項の表 第3号該当	E /	10	4	1科目以 上	6				2					2				1		
免許法		29年改正法				免許法施 行規則第 3条の表												/			/	/
免許法別表第四		附則第15項 該当		15	10	の第2欄 の科目に ついて	5	_							5	/	/					
		中学校教諭	3	15	8	各1以上 免許法施 行規則第	7		-		3			/i		<u></u>				2		
免許法別表第五		二種免許状	4	10	5	免許規制 行規外の第2 の第2 間 ののか うち1/2	5	****			2					1				1		
五	_		6	45	10	以上の科 目 各1 免許法施	21				9	····				6				6		/_
免						行祖 訓館						,										4
許			7	40	9	3条の表 の第2標 の科目の うち2/3 以上の科	19				8					5				5		
		中学校	-	35	8	以上の科 目 各1	17				7											3
法		助教論	9	30	7	免許法施行規則強	15				6					4				4		
別	=	·罗·· 秋·· 熊	10	25	6	免許法施 行規則第 3条の第2欄の の第2欄の	13									_						9
		免許状	11	20	5	の科目の うち1/2 以上の科 目	11				5					3				3		2
表	Į		—	- 		∄ }																

l				12	15	4	各1	9	4	2	2	1
第				13	10	3	1科目以 上	6	2	1	1	1
Ξ		29年改		3	15		免許法施 行規則第 3条の表					1
		附則第1 該当	149	4	10	10	の第2欄 の科目に ついて 各1以上	/				
免許	穫	中学	校	6	20	10	免許規 が規 が の の の の の の の の の の の の の	10	4	2	2	1
法別		助 教免 許	論状	7	15	8	ついて 各2以上	7	3	2	2	7
表第		(実習		8	10	5	免許法施 行規則表 の第2欄 の料目	5	2	. 1	1	1
五		免許法別第5備者 5号該当	第	6	10	5	の科目に ついて 各1以上	5	2	1	1	1

注 1 「29年改正法」とは、教育職員免許法の一部を改正する法律(昭和29年法律第158号)をいう。
2 二種免許状を有する者で、平成元年4月1日以後に教育職員に任命され、又は雇用されたものが在職年数12年を経過した日から3年の間に免許法別表第3備考第7号の規定による指定を受け、当該経過した日から3年を経過する日までに一種免許状を取得していない場合は、阿法別表第3備考第9号の規定により翌日以後は最低修得単位数は45単位となる。

:	油	等学校教論的	も許状	:																	
Γ	T			T	教	科に関する				************		教職に	輿	す	る	科	目	*			
i	ŭ		4	最	科	目		·				必	修	科		目					7_
	利	t	-	低		N.		教職の	D意義等i	に関す	教育の目	の基礎理論に関	する科	教育制	集程及5科目	び指導	法に	生徒排	様教育相談 等に関する	及び進	教科又は教職に関する科目
Я	1		聯		単		甫	教役	教服含 員務む	進の路機	教に	幼心通児発含 児身程童達む	教制	教成			行街	生法	数ン知及		- [[]
		基礎資本	年		l	修	l	職割の	員務む の及び 職び・)	漢令	育関のす	」、の「及及。	育度に的	育の	各教科の	뭐 () 급	子 田	徒指	育グ識び 相にを方	進法	報に
Þ	- 1			単	位	科	位	意義及び教員	勝び)	択のに提	理る念歴	産達害生学	関又すは	程法	排制	動が	報を含まれ	導の	談関含法 すむ	導の	関す
1	别	' 	数	位数	数		数	及び	(株) (水) (水) (水) (水) (水) (水) (水) (水	資供す等	並及にび	及及の徒習 びびあのの	る経社営	の意義及び	海法	指しな	ige ige	理論	カる・ ウ基・	理論	る科
2				**		目		製の	研等を	る各種	教思育想	生学る心過 徒習幼身程 のの児のを	社会的,	及び編		法	教材	及び	七的理	及び	
H	+	高等学	2 3	15	+-		J	1 43		198	FINE	000000		THE .			<u>の</u>	方	リな論	方	_l
9	1		4	12	1																
#		教育	5	9	1							任		意							
分別	1	一種免許物	6	6																	
#	İ	免許法附員 第7項の表	1 5	10	6	任意	4					任		意			******			-	
#	ì	第4号該出	4	L	Ľ,		L					14-		- AS-							
=	: .	免許法附員第7項の表	E 1	10	4	任意	6					任		意							
-	\dashv	第5号該当	+	╁	_	A. 94-31-44									_						
				1		免許法施 行規則第															
免許		29年改正法	:			4条の表 の第2欄 の科目に															
免許法別表第四		附則第16項	4/	30	5	ついて 各1以上 (科目数	1								1						
表第	维	被当	\parallel			「が単位数」								1							
"			\parallel			より多い 場合は選 択)								l							
			1			任	L	意		ĸ		2 4	跳	l							
免	1	高等学校	3	15		1.1.		-							位						
許法	ĺ	教館	-	12																	
免許法別表第五		一種免許状	5	9								任		意							
五	L	(実習)	6	6																	
			5	45	10	免許法施 行規則第	12						l						3		
1			6	40	9	4条の表の第2欄	11				5				4		ŀ				8
	Ì		7	35	8	の科目の うち2/3 以上の科															
		高等学校		35	å	目 各1	10				4				3						7
			8	30	7	免許法施	9				•		ı		3				2		6
		助教論	9	25	6	免許法施 行規則第 4条の表	8							**	3		\dashv				5
		免許状	10	20	\dashv	の第2欄 の科目の うち1/2	7				3		-				_				L
			10	20	5	自己の科									2						4
l			11	15	4	各1	6						1		2						
			12	10	3	1科目以	4				2		ŀ		1		_		1		3
l			3	25	5	上	7														
			$ $	23	- 1	免許法施 行規則第 4条の表													2		8
		免許法施行	4	20	4	4条の表 の第2欄 の科目の	6				3				2		-				
l		規則第11条 第1項の表 備考第3号				うち1/2 以上の科															7
l		備考第3号 及び第12条 該当	<u> </u>		-	目 各1	-												1		
免		₽X≡	5	15		1科目以上	5				2				2						6
1			6	10	3		4				2		Γ		1						3
1			10	90	20		24				10				8				6	_	16
許			11	85		免許法施	,,						_				_				-10
61			12	80	18	行規則第	22				9				7				6		14
			13	75	16	4条の表	19				8					·—·	1				-
			14	70	՝	の第2欄	_					······································	\bot		6				5		13
法			┝╌┼		14		17				7				6		T		4		11
		29年改正法		60	-	ついて	+												-		
		附則第8項		55	12 1	各1以上	14				6				5				3		10
别	-		-	45	+	免許法施	+						\dashv				-				
		該当			10 1	行規則第 ↑ 4 条 の表	12				5				4				3		8
	1			-+-	4	の第2欄	-+-						\dashv				-igaplus				

表			-	23	30 25 20	8 う以目 免行規令 6 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	と 施第表標	7 3	2	2
70			2	5 1	15	- うち!	/2	5 2	2	1
Ξ			2	6 1	0	3 1科目		4 2	1	1
_			5		5 0	免許規則 4条第2	施第表	2 5	4	3
		免許法施行 規則附則第 29項及び第 30項数第	7	+-	⊣ ≀	の第2 の料目 の対ち2/ 日 名	A	4	3	2
		(修業年限3年)	9	\perp	١,	の第2	施第表欄	3	2	2
			10	15	1 4	一 551/	2	2	2	1
			11	10	3		_		1	1
	İ		6	60	+	免許法	3 L.	7	5	4
	種		8	55 50	12	4条の の第2 の科目 ついて	表響に	6	5	3
		同上 (修業年限	9	45	10		E 1:	5	4	
		2年)	11	40 35	8	の第2種の科目の			4	3
			12	30	L	うち2/3 以上の利 目 各 1	+	4	3	2
			13	25	6	免許法が 行規則第 4条の表 の第2権	7	3	2	2
			15	15	4	の科目の うち!/2 以上の科	5	2	2	1
			16	10	3	日 各1	-	2	1	1
	P#	9年改正法 対則第16項 3		6	5	免行4ののつ各(がよ場択) た則の2目で以目位多は 施第表欄に 上数数い選	1		1	
	第	許法別表 4 備考第 号該当		19		免行4酸第科い各 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	3		3	
	商助务	等学校 か 教 論 と 許 状 (実習)	3 1	0		免行4条当教権の業第2目で				
	故	司上 年改正法 則第8項 当	1			い各(がよ場内 と は は は は は は は は は は は は は	5	2	2	1
	_	イ 該当 3 口 該当 3	1							
	表	ハ 該当 6	- 110	5	i h	即 上	5	2	2	1
	表	二該当 3	1			1				1/

教 育 職 員 免 許 状 に 関 す る 規 則 の 部 を 改 正 す る 規 則 の 部 改 正

条 教 育 職 員 免 許 状 に 関 す る 規 則 の 部 を 改 正 す る 規 則 平 成 + 年 高 知 県 教 育 委 員 슾 規 則 第 八 号

0 部 を 次 の ょ う に 改 正 す る

第

う。 附 則 <u>_</u> 第 を、 項 中 改 正 改 後 正 の 前 教 の 育 教 職 育 員 職 免 員 許 免 許 状 に 状 関 に 関 す る す 規 る 則 規 別 則 表 别 表 の 下 の に 下 に _ 次 項 次 に 項 お に 11 お て 4 て 新 _ 别 旧 表 别 表 ح 11 لح 15

う。 を 加 え 附 則 に 次 の 項 を 加 え る

3 を 別 別 表 表 除 前 第 の < 項 五 適 の 規 用 の 定 に 項 の に つ 取 得 か 11 免 て 許 か に は 係 法 わ る 附 ら ず 則 新 崬 第 別 位 + 表 数 平 の の 成 う + 規 項 ち 定 の 五 年 に + 項 = か 東 又 月 か は 位 \equiv わ 以 免 ら + 上 許 ず、 を 法 ___ 日 修 别 な 得 表 ま お 第 で し 従 六 に た 前 者 の の に 項 旧 例 対 に 別 に す 規 表 ょ る 定 の る す 教 免 育 る 許 普 法 職 別 員 通 免 免 表 第 許 許 状 状 Ξ に の 関 項 専 す 修 る 免 免 規 許 許 状 法 則

附 則

施 行 期 日 等

1

及 ح び 第 の _ 規 則 条 は の 規 定 公 に 布 年. ょ の る 日 改 か 正 ら 施 後 の 行 し、 教 育 職 第 員 免 条 許 の 規 状 に 定 に 関 す ょ る る 改 規 則 正 後 0 の 部 教 を 育 職 改 員 正 す 免 許 る 状 規 則 に 関 の す 規 定 る 規 並 び 則 に の 次 規 項 定

経 過 措 置

0

規

定

は

平

成

+

_

四

月

日

か

5

適

用

す

る

2 後 許 平 法 0 教 成 別 + 育 表 職 第 五 年 員 五 Ξ 免 0 許 項 月 Ξ 状 を に 除 + 関 日 す る ま で 規 に 則 規 に 定 別 す 第 表 に る 規 普 条 定 通 の す 規 免 る 定 許 当 状 に ょ に 該 普 係 る る 改 通 免 所 正 許 要 前 資 状 0 に 格 教 係 を 育 得 る 職 所 た 員 要 者 免 資 は 許 状 格 を 同 に 得 条 関 た す の ŧ 規 る 定 規 の に と 則 み ょ 別 な る 表 す。 改 免 正

新

旧

対

煕

表

旧

新

教育職員免許状に関する規則

(昭和四十四年高知県教育委

第二十七条 免許法認定講習に関する次の各号に掲げる書類は、 (書類の保存) 員会規則第五号)(抜粋)

単位修得原簿

れぞれ当該各号に掲げる期間保存するものとする。

永久

(書類の保存)

員会規則第五号)(抜粋)

教育職員免許状に関する規則

(昭和四十四年高知県教育委

そ

第二十七条 次の各号に掲げる書類は、 それぞれ当該各号に掲げる

期間保存するものとする。

教育職員免許状原簿

免許法認定講習における単位修得原簿

免許状の授与、教育職員検定、免許状の書換及び再交付に関

四 する願書 免許状の失効、取上げ及び異議の申出に関する書類

その他前各号の事項に関する主なる公文書

前号に掲げるもの以外の主なる公文書

五年

十:年:

1 小学校教諭免許状

分	59J		数	位数	數	自	數	養及び教員の	被員の職務内容(研修 配務及び身分保障等を 含む・)	進路運択に資する各種の機会の提供等	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	効児・児童及び生徒の心身の発達及び学習の 通知で、一般では、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	教育に関する社会的、	教育課程の業績及び 成の方法	各裁科の指導法	道徳の指導法	循材	生装指導の理論及び方法	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な 知識を含む・)の理論	進路指導の理論及び方法	教科又は教職に関する祭目
略	略	N6	略	路	略	裕	略	0 1	#6	72	略	oon,€or€	,填	#	i	略	0	方	りな論	方	略
免許法	-	29年改正法				免許法施 行規則第 3条の表											7				
免許法州表第四	#	附則第15項 該当		15	<u>10</u>	の第2欄 の料目に つい以上	5								5	/					/
*	略	NS.	略	滟	略	滟	略							略							

3	高等学校教諭免許状

- 3	3 7	等学校教諭	免許	!*																			
			Γ		教	解に関する						教	蒙	E	×	す	ð	科	B				
*			Æ	兼	Ħ	Ħ	Г					Ø		4	E	科			B				
用	*		1 m	低		Æ		る料目		関す	教育(基礎	理論	こ関す	本	教育	機機力	k CH	F導法に	生能作	帯教育相談 (等に関する)	なび進 単目	教科又は教職に関する科目
/n		基礎資格	年	得	¥	#	*	教役 職制	教員の職務内容(研修を 服務及び身分保障等を 合む。)	進の路線	教に育り	幼児・児の発	過児	合金む	教制	教成の方	各教	特別	教 ^个 活 育情用	生法	教ン知及 育が職び 相にを力	進法	教業
X			Ì :	*	位	**	位	養	職び ^さ	板の機	の理念並び		44	7F I	関又すは	発法の	各教科の指導法	動の	の機を 方機含 法器む	指導の	東海古法	指導の	関す
分	別		敷	位數	數	13	數	及び教	内分 存保 牌	進路選択に資する各種の機会の提供等	(-71	及び生学	の後ろのはあるいか	2	青に関する社会的、度的又は経営的事項	課程の意義及び 方法	存法	活動の指導法	及び教 技術	生徒指導の理論及び方法	カる。 ウ基の ン 巻 の	の理論及び方	科目
_			L	Ļ	_			ô	御等	各種	教制	養習	幼身を	£	的事	ŭ #			術材の	びカ	セ的程 リな動	び 方	
略		略	略	略	略	NS.	聯	ļ									略						
免許法別麦第四	事作	29年改正法 附別第18項 族当		30	5_	免行4ののつ各(がよ場択) 施郷条第科い1科単り合(がよ場別の2目で以目位多は 施郷表欄に 上敷散い避	1										1				•		
			L	L	L	任		*		ĸ		2 4	1		*		位						
略	略	略	滟	聯	帯	略	略			٠.	略							略		Ĭ	唯		*
			10	90	20		24				10							8			6		15
Ì	-		11	85	18	免許法施	22				9				i			7			6		14
-			12	86	_	行規則第												_			<u> </u>		<u></u>
١			13	75	16	4条の表	19				8							6			5		13
	ĺ		14	70		の第2權												_			<u> </u>		
İ			15	65	14	の科目に	17	1			I							6		İ	4		11
ļ	1	29年改正法	16	55	Н	各1以上	-																_
免		附別第8項	18	50	12	2.00	14				<u>6</u>				.			<u>5</u>			3		10
1	-	鉄当	19	45	10	免許法施 行規制第 4条の表	12				5							4		_	,		8
			20	40		4条の表 の第2編	_				<u>-</u>				_			-			3		

別妻(第14条関係) 1 小学校教諭免許状 略

2 中学校教諭免許状

Γ	Π				教	件に関する						教	獭	ic	×	す	3	#	*	目				ĖΒ
選			在	最	科	Ħ						è	}		佐	*	*		目					
-	權		107.	低		ab.		教職の	の意義等に	こ関す	教育科目	の基礎	理論(に関す	78	教育	課程]	ት ርሳ	音響:	法に関す	生徒指	所導教育相談 事等に関する	なび進	教料又は教
用			*	#	雎		単	教役職制	教服含 員務む	進の	教に	幼心	4月3	き	教制	-	各	道	*	教个活			進法	슕
. _		基礎資格	年	得	_	修		0	員務む の及・ 職び・	進機会の	青調のす	児身の児童	建立	建む	育度的又は	教育 課 課 程 法	教科の	道徳の	特別活	教育機能 情報を含む	生 接 指 導	教ン知及 青グ酸び 相にを方	路	
K	渊	İ	数	単位	位	#	位	基	競身 内分	状の	理る意味	光光を表している。	事生を	¥	異义 すは る軽	程法の	の指導	指導法	動の指	方機合 法器む 及及・	ເອ	装置合法 すむ 力る・	夢の	に関する科目
9	F1		_	*	數	B	微	及び教	容保	に資する各種	びない	4 生字	ÖÀÌ		計賞	の意義及び無	法	A	揮法	ががり	理論	ウ基の	建	料目
				_				質の	研等 修を	各種	教思	使習	力費官	9	会的事	ઇ			-	術材の	及び方	七的理	及び方	
略	略	路	按	略										略		'		·			L			_
免許	_	29年改正法				免許法施 行規則第	1													_				
免許法別表第		附則第15項	//	30	30	3条の表 の第2欄 の科目に	/																	
教第四	#	鉄当	/			の科目に ついて 各1以上	/																	
-	16	**	M.	略	RS.	B. W.L.	185							*										
免			-/			免許法施	7	 		-				_										
游法	1	29年改正法	/			免許法権 行機制領 3条の変																		
免許法別表第四	زرا	附則第16項		Τō	10_	3条の表 の第目で の科目で でして でして でして でして でして でして でして でして でして でし																		
35. (SI)	7	熟 当				11以上 11以上																		
略		略	#	略	藥	略	略							略										

3 高等学校教諭免許状

				^																	
1					枕	件に関する						教職に	属	4	ŏ	料	B				
羞			在	最	科	<u>B</u>						Ø i	*	*			Ħ				_
用	*			低條		ø		教験の	の意義等に 日	に関す	教育	の基礎理論に関	作るで	教育	現程 5科	U	野帯法に		「神教育相談」 「神に関する!		教科又は教験に関する科目
		基礎資格		#	*	#	*	教役職制	教服含 員務む	進の	教に育賞	幼心過児発含 児身程査達む	教制育度	教成育の	各教科	特別	教 ^个 活 育情用	生法	教ン知及	進法	被職
K			牟	*	位		位	意	の及。 職び・	遺会	思る	、の一及及 。 児発陣びび	育成的又は	農方 程法	l o	活動	の機を 方機含	導	相にを方	指導	に関
	9H		徽	位	_	**	_	養及び	務身 内分 客保	に提供す	念歴 逆史 び及	童連審生学 及及の装置	を経れる	の意義	指導法	の指	法器む 及及・ びび・	の理	つすむ	の理	3
分				數	敷	B	歌	教員	受保 資	る各	いな	びびあのの 生学る心臓 後間幼身程	任 会的 的事	及び	涨	導法	技教	理論及び	ウ基) ン礎の セ的理	理論及び	目
L	L						L	6	多老	幕	青葱	のの児のを	、英	ě			m 90	方	リな論	5	
略	1	略	略	略	_	····						略									
免許法別表第四	#	29年改正法	1		•-	免許法施 行規則第 4条の表															
別		附則第16項	/	49	<u>25</u>	の第2欄	İ														
第四	#	跌当	/			各1															
Ľ	L		Ш			任		意		ĸ		2 4	100		位						
*	略	, M.																			
1		144	略	略		,						**									
		1.0	10	90	<u>50</u>		10														
			10	90 85	<u>50</u>		10				4_								2		
			10 11	90 85 80			Г				1.4.					<u> </u>			2		
			10 11 12	90 85 80 75		免許法施	Г				.4				3				2		
			10 11 12 13	90 85 80 75	45	免許法施 行規則第	9				· 4_								2		
			10 11 12 13 14 15	90 85 80 75 70	45	行規則第	9														
		29年改正法	10 11 12 13 14 15	90 85 80 75 70 65	45 40		9														
免		29年改正法	10 11 12 13 14 15 16	90 85 80 75 70	45 40	行規則第	9														
免			10 11 12 13 14 15 16 17	90 85 80 75 70 65 60 55	45 40 35	行規則第 4条の表 の第2欄	<u>9</u> <u>8</u> .7.														
免		29年改正法	10 11 12 13 14 15 16	90 85 80 75 70 65 60	45 40 35	行規則第 4条の表	<u>9</u> <u>8</u> .7.				_3_				_3				2_		

B

	略	琳	略	*	略	略	*	II 6	琳	略
	周 上 29年改正法 附則第8項 該当		10		各 (•	$\left\ \cdot \right\ $
	高等学校 勒 教 辦 免 実習)	3	10	5	免行 4 の 業 第 科 い 施 第 表 実 の の つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ	5	2	2	1	
8	16	略	略	聫	Ně.	略	*	略	略	
色牛去川更新日	29年改正法 附別第16項 款当		6	5	免行4ののつ各(が上場択) 許規条第科い1科単り合 注射の2目で以目位をは	1		1		
		ì 6	10	3	1科目以 上	4	2	1	1	3
		15	15	4	質し	5	2	2	1	-
		14	20	6	免行規令第2個のうり上 4、第2日17 2、1 2、1 2、1 2、1 2、1 3、1 3、1 3、1 3、1 3、1 3、1 3、1 3、1 3、1 3	7	<u>3</u>	2	2	-
		13	25		免許法施行規則第		_			\dagger
		12	35 30	8	免行規則の 4条第2個の うと を 1日 を 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日	9	4	<u>3</u> .	<u>2</u>	
	2年)	10 11	40	۲	4条の表の第2個	12	<u>5</u>	4_	3	\downarrow
	岡 上 (修業年限 2年)	9	45	10	免許法施	,,		4		+
		8	50	<u>12</u>	免行規制の名 4条第2日で以 2000年では 4年第2日では 4年第2日では 4年第2日では 4年第2日では 4年第2日では 4年第2日では 4年第2日では 5年第2日では 5年第2日では 5年第2日では 5年第2日では 5年第2日では 5年第2日では 5年第2日では 5年第2日では 5年第2日では 5年第2日では 5年第2日では 5年第2日では 5年第2日では 5年第2日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日では 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日で 5年8日 5年8日で 5年8日 5年8日 5年8日 5年8日 5年8日 5年8日 5年8日 5年8日	14	. <u>6</u> .	<u>5</u>	<u>3</u>	
種		7	55	13	行規則第	16	<u> </u>		4	÷
		6	60							1
Ξ		11	10	3	1 春日以上	4	2	1	1	4
		9	20 15	4	発育を 発売を 発売の のの のの う以上 を のの う以上 のの う以上 のの う以上 のの う以上 のの ういと のの ういと のの ういと のの ういと のの ういと のの ういと のの ういと のの のういと のの のういと のの のういと のの のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のういと のっと のういと のっと のっと のっと のっと のっと のっと のっと のっ	5	2	2 2	2	+
8	(修業年報 3年)	8	25	6	免許法施 行規則第 4条の書	z	<u>3</u>	2		T
	免許法施行 規則附則 第29項及び 第30項該当 (修業年限 3年)	7	30	8	免許規制を 行業条の第2編の の第2編の うち2/3 取1 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	9	4_	3_	2	
ŧ		6	40 35	\vdash	4票の表 の第2編 の科目の	H				+
		4	45	10	免許法施 行規則第	12	<u>5</u> .	4	3	Ť
"		26	10	3	1 科目以 上	4	2	1	1	T
PI		25	15	4	<u>食品料</u> □ 各1	<u>5</u>	2	2	1	Ť
法		24	20	6	免許規令の 4条の 4条の 第4目の の 等5 以上の 1 日 2 日 3 日 4 日 8 日 8 日 8 日 8 日 8 日 8 日 8 日 8 日 8	7	3	2	2	
		23	25	-	免許法施	┢				+
	1	22	35	8	の料目の うち2/1 以上の料 目 各1	9	4	3_	2	

Δ	幼稚园被验免脐状	

r E	制 上 29年改正法 附別第8項 該当	6	10		各1以上 (科目数 が単位数 より少な は 選択)	J		2	1	
免许法列麦斯左	高等学校 助教 計 免 等 (実習)	3	10	5	免行規制の を を を を を を を を を を を を を	5	2	2	1	
4	略	略	略	略	滟	璐	**	R6	聯	
免許法刑废專品	29年改正法 附則第16項 被当	$\left/ \right $	25	25	免許規則の 4条第2個 の第2目 の料で の料で の料で と り と り と り り り り り り り り り り り り り り					-
		16	10	3	1 科目以 上	4	2	1	1	3
		15	15	10_						\angle
		14	20	12	各1以上	4			1	
		13	25		ついて		2.	1_	1_	1
	2年)	12	30	13	の科目に	_4_				
	阿 上 (修業年限	10	40 35	H	の第2欄	Ĥ				K
粗	ıl i	9	45	15	4条の表	6	2	2_	1_	
≡		8	50	20	免許法施 行規則第	_8_	3_	3_	_2_	V
		7	55		A#++					K
		6	60	25		ΙQ	4	3	2	H
鄒		11	10	3	I 科目以 上	4	2	1	1	3
ļ	346)	10	15	10		4	<u>2</u> _	1_	_1_	/
	第29項及び 第30項被当 (修業年限 3年)	8	25	12	ついて 各1以上	_5_				K
表	一把倒断的	7	30	13	の科目に	_6_	2	2	1_	1
	免許法施行	6	35	Τã	免許法施 行規則第 4条の表 の第2編	7_	_3_	2_		V
"		5	40	13		10	4_	3_	2_	١.
剜		4	45	15	Ŀ	-				Ļ.
		26	15	10	1科目以	4	2	1	1	+
法		24 25	20	_				-		\parallel
•		23	25	15		4	2_	1	1_	
- 1		22	30	20	各1以上					

新

対

十一年高知県教育委員会規則第八号)(抜粋) 教育職員免許状に関する規則の一部を改正する規則 (平成

附 則

(経過措置)

2 位の修得方法により修得した単位は、この規則による改正後の教 の相当科目の単位とみなす。 育職員免許状に関する規則別表(次項において「新別表」という。) 許状に関する規則別表(次項において 平成十二年四月一日前に、この規則による改正前の教育職員免 「旧別表」という。) の単

3 免許状を除く。 別表の免許法別表第三の項、 た者に対する教育職員免許状に関する規則別表の適用について 前項の規定にかかわらず、 一項の項又は免許法別表第六の項に規定する普通免許状 新別表の規定にかかわらず の取得に係る単位数のうち十単位以上を修得し 平成十五年三月三十一日までに、 免許法別表第五の項、 なお従前の例による。 免許法附則第 (専修 旧

> 十一年高知県教育委員会規則第八号) (抜粋) 教育職員免許状に関する規則の一部を改正する規則 (平成

附 則

(経過措置)

2

この規則による改正後の教育職員免許状に関する規則別表の相当 科目の単位とみなす。 許状に関する規則別表の単位の修得方法により修得した単位は、 平成十二年四月一日前に、この規則による改正前の教育職員免

照

表

旧

教 職 員 免 許 状 に 関 する規則 の 部 を改正する規則をここに公布する。

平 成 十 _ 年 八 月 + 九 H

高 知 県 教 育 委員会委 員 長 宮 地 彌

典

高 知 県 教 育 委 員 슾 規 則 第 + 七 号

教 育 職 員 免 許 状 に 関 す る 規 則 の 部 を 改 正 す る 規 則

教 育 職 員 免 許 状 に 関 す る 規 則 昭 和 四 十 四 年 高 知 県 教 育 委 員 슾 規 則 第 五 号) の 部 を 次 の よう に 改 īΕ. す

ح 0 授 7 教 う。 与 育 を 職 願 員 附 免 4 出 則 許 る 第 法 者 等 項 は の 又 は 部 次 に 第 を

る。

第

四

条

第三

項

を

次

の

ように

改

め

る

3 掲 \equiv 改 げ 項 正 る す の る 書 規 類 定 法 を に 律 授 ょ Ψ. 与 ŋ 情 成 権 + 者 報 に 又 年 提 は 出 福 法 祉 律 し 第 な の け 教 + れ 科 九 ば に 号 。 な つ 5 41 て 以 な 髙 下 11 この 等 学 校 項 教 に 諭 お の 11 て「改 種 免許状 正 法

教 育 職 員 免 許 状 授 与 (検 定) 願

履 歴

Ξ 改 正 法 附 則 第 項 又 は 第三 項 に 規 定 す る 高 等 学 校 諭 の 普 通 免 許 状 0) 写 し

四 改 正 法 附 則 第 項 又 は 第三 項 に 規 定 す る 講 習 0 修 了 を 証 明 す る 類

别 表 の か 5 六 ま で を 次 の ょ う に 改 め る

						半に関する					教 聊	に		す	3	科		目				1
產			在	最	科	目		г			必		修	科			目					l a
	種			低		必		教職の意義等 る科目	に関す	教育の)基礎理語	合に関す	する科	教育制	程及	び推	導法	に関す	生徒	旨導、教育 旨導等に関	相談及び する科目	1
#		-tel- yikh 2hu Lib	職	修	単		単	教役 教服含	進の	数に	幼心過り	発含	教制	教成	各教	道徳	特別	教(活	生法.	教ン知及	進法	1
z		基礎資格	年	得単	H	修	H	職割 員務もの及る職び) 選会	育関の理る	児身程 (の) 児発障で	及及。	育度に関又	育の課方	教科の	郷の指	別活動	育情用 の報を 方機含	徒指導	育グ識び 相にを方 談関含法	路指導	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
٩	<i>5</i> 11		数	位	位	科	位	義 務身	択のに提供	念歷	党達害な	七学	はな経	程法の音	指導	導	のし	法器む 及及。	ずの理	ですむ。	の	!
分	23		×	数	数	目	·数	及び教員の	でする各種	立びに教育	びずる 生智幼児のの児の	Dの い過 社	社会的、性質的事項	意義及び編	法	ш	指導法	(び教 核 検 が を を を を を を を を を を を を を を を を を を	二論及び方	, ウンセリ 基礎的な 計 に 発 の 理 論	理論及び方	
			5	45	4		21			5				1	4		各勢	対の				
			6	40	4	9	19]	2		持	導法 教科 孫、図				
		مهانه شاهدا.	7	35	3	教	17			4				1	. 1		画工体育	作及び		2		\vdash
		小学校教諭	8	30	3	科の	15							,	. 0	_	む.	止を含) 各1				
免						3				3						_						L
			9	25	2	5	13								8		各事	対科の				
		二種免許状	10	20	2	1	11								7		Ħ	導法 教科				L
 			11	15	1	以 上	9			2					6		`	"		1		
			12	10	1	÷	7								4			各1				
	種		3	25	2	9	13			3					8		各數	大料の		2		T
去		免許法施行 規則第11条	4	20	2	教 科 の	11								7		持	導法 教科 F楽、図				T
		第1項の表 備考第3号 及び第12条	5	15	1	う ち 1	9			2					6		画工体育	作及びのうち		1		H
		談当	6	10	1	以上	7								4	_	ช์.					-
砂			6	45	4		29			7				1	. 7		久夢	 対科の		5		
			7	40	4	9	26							1	. 5		指	導法 教科				
_			8	35	3	教	23			6	•			1	3	_	画工体を	作及び 作及び		4		
表		小学校	9	30	3	科の	20			5]	2	_	t.	上を含) 各2				
	=	助教諭	10	25	2	ż	17							1	0					3		-
第		免許状	11	20	2	5 1	14			4					8	-	(. 教科 〃) 各 l				
			12	15	1	以	11			3					6	_			İ	2		
			13	10	1	上	8			2					4	_	(教科 ") 各1		1		
=	穜	29年改正法	3	15					,							i		-,				F
		附則第11項 該当	4	10	5	9	5			2						1				1		V
		29年改正法 附則第12項 該当	1	10	5	教科のうち1以上	5			. 2						1				1		
		29年改正法 附則第13項	5	10	5	I 以 F	5			2						1				1		

注 1 「29年改正法」とは、教育職員免許法の一部を改正する法律(昭和29年法律第158号)をいう。

² 二種免許状を有する者で、平成元年4月1日以後に教育職員に任命され、又は雇用されたものが在職年数12年を経過した日から3年の間に免許法別表 第3備考第8号の規定による指定を受け、当該経過した日から3年を経過する日までに一種免許状を取得していない場合は、同法別表第3備考第10号の 規定により翌日以後は最低修得単位数は45単位となる。

			T			教科	半に関する						教順	に	関	す	る	移	1	目			····	
適				在	最	科	B						必		修	#	¥		目					
用用	種			雅	低修		必		教職の	の意義等i 目	こ関す	教育(の基礎理論	命に関っ	する科	教育:		をび打	導行	まに関す	生徒	指導、教育 指導等に関	相談及び する科目	教科又は
"		基礎資料	8	柳英	得	東	修	東	教役職割	教服含 員務む	進の路機	教に育関	幼心過り 児身程1	は牽む	教制育度	教成育の	各教	道徳の	特別	教 (活 育情用	生法徒	教ン知及育グ識び	進法路	1 20 I
K				年	崩	位		位	の意	の及 職びつ	選会択の	のす	*の^] 児発障で	及りない	に的関又	課方 程法	各教科の指	の指導	活動	の報を 方機含	指導	相にを方談関含法	指導	職に関
	別			数	位	数	科	数	義及び	務身 内分 容保	に提供す	念歴・立び及	童達害会 及及の後 びびある	を習	すは る経 社営	意業	指導法	導法	の指導	法器む。及及び	の理論	つする。	理論	する科
分					数	**	目	**	教員の	は降等を	る各種	が思想	生学るは	過	会的事項	義及び編	14		法	技教 術材	及び方	一定で 一定の 一で で で の で の で の で の に う た う た う た う た う た う た う た う た う た う	及び方	計
				5	45	10	免許法施 行規則第 3条の表	16		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		.	 				d					3		=
				6	40	9	の第2欄の科目の	15				5				·		8					-	4
		中学校教訓	â	7	35	8	うち2/3 以上の科 目 各1	14				-						7						3
免			f	8	30	7	免許法施	13				·····						•				2		
許			-	9	25	6	行規則第 3条の表 の第2欄	12				4						6						\exists
	_	二種免許		10	20	5	の科目の うち1/2 以上の科	10				3						5						
法				11	15	4	目 各1	8										4						2
別				12	10	3	1 科目以 上	5				2						2				1		
表				3	25	6	免許法施 行規則第 3条の表	10				3						5				2		4
第		免許法施行 規則第11名 第1項の記	Ř	4	20	5	の第2欄の科目のうち1/2	9										4						3
		備考第35 及び第129 該当	3	5	15	4	以上の科 目 各1	8	:			2										1		2
Ξ				6	10	3	1科目以上	5										2						
		免許法附属 第7項の 第1号該	更	10	10	4	1科目以 上	6				2						2				1		
	種	免許法附 第7項の 第2号該	則長当	3	10	4	1科目以 上	6				2						2				1		Д
	恒	免許法附 第7項の 第3号該	見し	/	10	4	1科目以 上	6				2					,	2				1		
免許法		中学校教訓	ŀ	3	15	8	免許法施 行規則第 3条の表	7		T-174 FV-184		3						2				2		
免許法別表第五		二種免許も	*	4	10	5	の第2欄 の科目の うち1/2 以上の科	5				2						1				1		
			+	6	45	10	目 各1 免許法施	21				9						6				6		\Box
免			ŀ	7	40	9	行規則第 3条の第2欄 の第2欄	19				8	 											4
許		中学村		8	35	8	の科目の うち2/3 以上の科 目 各1	17				7						5				5		
法			`	9	30	7	免許法施	15				6			-,									3
別	=	助教	A	10	25	6	行規則第 3条の表 の第2欄	13										4				4		
_		免許も	*	11	20	5	の科目の うち1/2 以上の科	11				5						3				3		2
表				12	15	4	目 各1	9				4						2				2		1
第				13	10	3	1科目以 上	6				2						1				1		1

	1				L		l	L		1	L	L
Ξ			手改! 削第!		3	15	10	免許法施 行規則第 3条の表 の第2欄				
		該		145	4	10	10	の科目について各1以上				
免許	種	中	学	校	6	20	10	免許法施 行規則第 3条の表 の第2欄	10	. 4	2	2
法別	個	助免	教許	論状	7	15	8	の 和 目 に つ い て 名 2 以 上	7	3	2	2
表第		(実習	')	8	10	5	免許法施 行規則第 3条の表 の第2欄	5	2	1	1
五		免第 5	作法》 5 備記 号該	判表 考第 当	6	10	5	の 新 日 に つ い て 各 1 以 上	5	2	1	1

- 注 1 「29年改正法」とは、教育職員免許法の一部を改正する法律(昭和29年法律第158号)をいう。
 - 2 二種免許状を有する者で、平成元年4月1日以後に教育職員に任命され、又は雇用されたものが在職年数12年を経過した日から3年の間に免許法別表 第3備考第8号の規定による指定を受け、当該経過した日から3年を経過する日までに一種免許状を取得していない場合は、同法別表第3備考第10号の 規定により翌日以後は最低修得単位数は45単位となる。

Ļ	FEE 47	T	T	Т	#J+ 1	科に関する						教職に	20	<u></u>	z -	1 =							
適				最	١.	14に関する	-		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			······	<u>関</u> 修	す科	る #	目 目			·				
	穫		在	低	H	T	-	教職の	D意義等に	に関す	教育の	の基礎理論に関す			果程及び		生徒	指導、教育	相談及び	教科			
用			職	修	,,,	必		る科	1		目		r	関する科目				指導、教育 指導等に関	1	教科又は教職に関する科目			
		基礎資格	年	得	単	修	単	教御の	教服含質務なのの	進の機会	教育のす	幼心過児発含 児身程(重達む 、の(及及)。	教育は	新育課程の意義 教育の方法及び 特別活動の指導法 各教科の指導法			生徒指	教ン知及 育グ識び 相にを方	進法路	教職			
区			_	単	位	科	位		職び)	扱いに提	理る	児発障びび) 遺建客生学	に関す	課万 朴 店 の報を 程法 の 動 方機含 の 指 の 法毀む		損事の	相にを万 談関含法 すむ	指導の	関す				
	别		数	位	数		数	意義及び	分 容保	資供	念並び及	及及の徒習 びびあのの	る社会的事	の意義及び 指導法 (法及び技術		理論及び	カる。 ウ基)	理論及び	る科				
分				数				教員の	内容(研修を	る各種	に数のである。	生学る心過	会事項	及び編	出	技教 術材		ーン礎の ・セ的理	及び	目			
-	ļ		5	45	10	免許法施	12	0	18.5	158	月池	のの児のを		柳		<u></u>	方	リな論 3	方				
			-	10	-	行規則第 4条の表 の第2欄	<u> </u>				5				4		ļ			8			
			6	40	9	の第2欄 の科目の うち2/3	11			·													
			7	35	8	以上の科目 各1	10													7			
		高等学校	8	30	7	A # 3+ #	9				4				3			2		6			
		助教諭	9	25	6	免許法施 行規則第 4条の表	8							3						5			
		免許状	10	100	5	の第2欄 の科目の	_				3			3									
			10	20	3	うち1/2 以上の科 目	7							2						4			
1			11	15	4	各1	6								2								
			12	10	3	1科目以上	4				2				1			1		3			
			3	25	5	免許法施	7																
						行規則第 4条の表 の第2欄					3				2			2		8			
		免許法施行 規則第11条	4	20	4	の科目の うち1/2	6				5			2						7			
		第1項の表 備考第3号 及び第12条				以上の科 目 各1												•					
		該当	5	15	3	1科目以	5								2			1		6			
			6	10	3	上	4				2				1					3			
免			10	90	20		24		·		10			8				16					
			11	85	18	免許法施	22											6					
			12	80		行規則第			9 7 6						14								
許	-		13	75 70	16	4条の表の第2欄	19				8				6				13				
			15	65		の斜目に										~							
法		20 to 24 or 34	16	60	14	ついて	17			7 6 4													
<u>۳</u>		29年改正法	17	55	12	各1以上	14		6 5 3						10								
		附則第8項	18	50		A 41-37 11-			····														
59J		該当	19 20	45 40	10	免許法施 行規則第 4条の表	12				5				4			3		8			
			21	35		の第2欄 の科目の		······															
			22	30	8	うち2/3 以上の科 目 各1	9				4				3			2		7			
表			23	25	\dashv		\dashv				·-··	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				7							
			24	20	6	免許法施第 行規の第 4 条第 2 概	7				3				2			2		6			
	-					OUTHEOUT											-1	*					
			25	15	4	うち1/2 以上の科 目 各1	5				2				2			1	,	5			
第			26	10	3	1科目以上	4		····• · · · · · · · · · · · · · · · · ·		2				1			1		3			
			4	45		免許法施 行規則第																	
		:	5	40	10	行規則第 4条第2欄 の科目の	12				5				4			3		8			
Ξ		免許法施行	6	35	8	うち2/3	9				4				3			2		7			
		規則附則 第29項及び 第30百該事	7	30		以上の科 目 各1												_					
		免許法施行 規則第29項及び 第30項該 (修業年 3年)	8	25	Ī	免許法施 行規則第	T																
1			9	20	6	4条の表 の第2欄	7				3				2			2		6			

						シャーク					
			10	15	4	うち1/2以上の科目 各1	5	. 2	2	1	5
			11	10	3	1 科目以 上	4	2	1	1	3
	種		6	60	13	免許法施	16	7	5	4	11
			7	55		行規則第 4条の表 の第2欄			_	_	
			8	50	12	免行4ののつ各 許規条第科い は 施第表欄に 1 上	14	6	5	3	10
			9	45	10		.,	5	4	0	
		e L	10	40	10	免許規則 イス イス イス イス イス の の の の の の の の の の の の の	12	5	4	3	8
		同 上 (修業年限 2年)	11	35	8	の新2個 の科目の うち2/3	9	4	3	2	7
-		2年)	12	30	٥	リラジョ 以上の科 目 各1	9	4	3	2	(
			13	25							
				-	6	免許規条第科 のので	7	3	2	2	6
			14	20		の第2欄の科目の					
			15	15	4	うち1/2 以上の科 目 各1	5	2	2	1	5
			16	10	3	1科目以 上	4	2	1	1	3
鱼		高等学校 助教 新名 (実習)	3	10	5	免行4の業第科 許規条当教2目 放第表実ののつ	5	2	2	1	
別表第五		同 上 29年改正法 附則第8項 該当	6	10		い各科単り合い は、上 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、		-	_	•	
免		表イ該当	3					-			
免許法附則第十		表口該当	3						_		
期第十		表ハ該当	6	10	5	同上	5	2	2	1	
- 項		表二該当	3								/
L	i										/ I

「29年改正法」とは、教育職員免許法の一部を改正する法律(昭和29年法律第158号)をいう。

4 幼稚園教諭免許状

_	,	·		_	,																	
						教科に関する科目				1	数 聯		関		る 		目					
適			在	最	L			·			必	ħ	多	科		目				教科		
	種		'	低)意義等に	に関す		D基礎理	論に関っ	する科			び指導	生徒指導	、教育相談及び 等に関する科目	又		
用			職	修		必		る科目			目	T		г	法に関				は教			
		基礎資		得	単	修	単	教役職割	教服含 員務む	進の路機	教に育関	幼心過 児身程	童達む	教制育度	教成育の	保育	教 (活) 育情用	幼法 児	教ン知及 育グ識び	職に		
区			年	単	位		位	の意	の及 ° 職び '	選会択の	のす理る	、のへ 児発障		関又	課方 程法	内容	の報を 方機含	理解	相にを方 談関含法	関す		
	别		数	位		科 "		義及	務身 内分	に提	念歴 並史	蔵達害 及及の	生学 徒習	すは る経	ത	の指導法	法器む 及及。	の !	(すむ カる。	る科		
分				数	数	目	数	び教	容保	す等る	び及 にび	びびあ	心過	社営会的	意義及び	導法	びび [〜] 技教	理論及	ウ基) ン礎の	Ħ		
								員の	研等	各種	教思育想	徒習幼 のの児	身程	的事	び編		術材の	及び方	セ的理 リな論			
<u> </u>			5	45	4		20	ا	7.		6				1740	13		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,) or lifts	6		
			6	40	4		18									12						
		幼稚園教訓	7	35	3		16				5					10		·	5			
	_		8	30	3	小学校の9教科のう	14				4					9			\vdash			
			9	25	2	ち1以上の科目	12						·			8		1				
		二種免許	R 10	20	2		10				3					6						
免			11	15	1		8									5			3			
許			12	10	1		7				2					4				2		
AT	稒	免許法施行 規則第119	j 3	25	2		12				-					8			6			
法		第1項の3	₹ 4	20	2	小学校の9教科のう	10				3					6		1				
"		成び第12名 該当		15	1	ち1以上の科目	8				2					5			1	4		
别			6	10	1		7						- 			4						
			6	45	5		30				9					18			3			
表			7	40	4		27				8					16			J			
_		幼稚	8	35	3		24				7					14						
第	-	助教制	9	30	3	小学校の9教科のう	21				6					13			2			
		<i>7 1 1</i>	10	25	2	ち1以上の科目	18				5					11				\angle		
Ξ		免許者	11	20	2		15				4					9						
			12	15	1		12									7			1	/		
	種			10	1		9				3					5				\square		
		29年改正社 附則第11年	(15	5	同 上	5				2					1			1			
		該当	4	10									· · · · · · · · · · · · · · · ·							\square		
		29年改正法 附則第12項 該当	1	10	5	同 上	5				2					1			1			

注 「29年改正法」とは、教育職員免許法の一部を改正する法律(昭和29年法律第158号)をいう。

5 養護教諭免許状

5	黄設	教諭免許状							·					·							
					1	と 護に 間	関する和	目	1_		·	4	以	に関	す	る ៛	并 目				
適			在	最		必	修科	B					必	修	科		目				
用	穫		職	低籐	単	衛生予	学数校部	養		教職(の意義等は	こ関す	教育(D基礎理論に関	する科	教育	教育課程に関する科 生能導及 関する科目				
,,,		基礎資格	- PA	得	位	学及び公	保棚			教役職割の	教服含 員務む の及。	進の 路機 選会	教に育関	幼心過児発言 児身程童達も 、の(及及)	育度	教成育の課方	道する人	教(活 育情用 の報を	生法徒指	教ン知及 育グ識び 相にを方	
X	331J		年	単位	数	衆含	健影	食品学を含	数	意義及	職び 務身 内分	択に費供	理念を並	児発障びび	関する経	程法の	が容別	方機器を	弾の理	機関含法 する。	ł
分		·	数	数		生。)		. & C	1	び教員の	容(研等を	でする各種	びに教育	びある心 生智幼身程 のの児のを	社会的事項	意義及び編	所活動に関	び数 がある がある	性論及び方	ハウンセリンセリな () の理論	
		養護教諭	3	20	8			1	6		I\	l					· 2	L		2	t
	-		4	15	7	2	2	2	5				2				-		L.,,,		t
		二種免許状	5	10	6				4							2					ŀ
ě		免許法施行 規則第12条 ・第17条表 備考該当	1	10	4	1	1	1	3					任		意				-	*
114	穢	免許法別表 第6備考第 1号該当	l	10	4	1	1	1	3					任		意			***************************************		
,			6	30	14				8				4								1
1	=	養護助教諭	7	25	12				7								2			2	
٤	-		8	20	10	2	2	2	6				3				****			·	ı
.		免許状	9	15	8				5									2			l
5			10	10	6				4				2								
٠	穫	免許法別表 第6備考第 2号該当		10	4	1	1	1	3					任		意					
		29年改正法 附則第18項 該当	3	10	6	1	1	1	2					任		意					

注 「29年改正法」とは、教育職員免許法の一部を改正する法律(昭和29年法律第158号)をいう。

5 6 盲学校、聾学校及び養護学校教諭免許状

適			在			特殊教育に関	する科目	
	稚		職	最	崩	必修和	B	
区分	311	基礎資格	年数	最低修得単位数	位数	教育の基礎理論に関する科目	心身に障害のある 幼児、児童又は生 幼児、児童又は生 徒の心理、生理及 び病理に関する科 目	心身に障害のある 幼児、児童又は生 徒の教育課程及び 指導法に関する科 目
免禁	-	ラ 盲学校、聾学校 又は養護学校教 論二種免許状	3	6	6	2	1	1
免許法別表第七	穫	29年改正法附則 第17項該当	3	4	4	1	1	1
衣第七	二種	小学校、中学校、 高等学校又は幼 稚園教諭の普通 免許状	3	6	6	2	1	1

注 「29年改正法」とは、教育職員免許法の一部を改正する法律(昭和29年法律第158号)をいう。

高知県教育委員会 様

設置者

所在地

学校名

学校長

即

教育職員免許法附則第2項の規定により免許教科外の教科教授担任の許可について 担任教諭と連署のうえ下記のとおり申請します。

記

免許教科外担任者及び教科

		免	許 教 和	外の担任	
教論の氏名	印	教科	週担任	担任期間	担 任 理 由
		4 2 11	時間数	12 IT W IN	
				年 月 日から	
				年 月 日まで	
L	l	L	l		•••••••••••••••••••••••••••••••••••••••
	,	γ	······	·····	······

担任しようとする教諭の履歴等

T 47	目如此時	教職経	所 有	免	(All: 1v.
氏 名 	最終学歴	験年数	種類	教 科	┥ 備 考
	L	l	••••••	J	J
		······		~~~~~~	

					生	徒	数	及	び	学	級	数		.*
学	年]	L	年		2	年		3	年		4	年	計
生	男													
徒	女													
数	計				-									
学級	及数													

免許教科別教員数

ž	数	科	免許	免 部科 担		免 計 教 科	许 外 担任	教	——	免許状所	免割科技		免 教 科	午 外 担任
			有者数	教科 担任 者数	週 任 時 間数	教科 担任 者数	週担 任時 間数	32	71	有者数	教科 担任 者数	週 任 時 間数	教科 担任 者数	週担 任時 間数

·····	~~~~	·····	,	·····	~~~~~	,	~~~~	·····	·····	,	<u> </u>
						1					
Ì											

注 全日制・定時制別、本校・分校別に申請すること。

附

則

.

_

教育職員免許状に関する規則 (抜粋)

第四条 (免許法による免許状授与の出願) 略

九号。 教育職員免許法の一部を改正する法律 以下この項において 「改正法」という。 (平成十二年法律第二十 附則第二項又は

第三項の規定により情報又は福祉の教科について高等学校教諭の 種免許状の授与を願い出る者は、 次に掲げる書類を授与権者に

提出しなければならない。

教育職員免許状授与 (検定)

履歴書

免許状の写し 改正法附則第 項又は第三項に規定する高等学校教諭の普通

四 改正法附則第二項又は第三項に規定する講習の修了を証明す

る書類

4

5

略

新

新

旧

対

照

表

旧

教育職員免許状に関する規則 (抜粋)

、免許法による免許状授与の出願

第四条 2 略 略

3; い出る者は、次の各号に掲げる書類を授与権者に提出しなければ定により技術の教科について中学校教諭の二種免許状の授与を願百二十二号。以下「三十六年改正法」という。)附則第六項の規 ならない。 百二十二号。以下「三十六年改正法」という。) 教育職員免許法等の一 部を改正する法律(昭和三十六年法律第

教育職員免許状授与(検定)願

履歴書

科についての中学校教諭免許状の写し 三十六年改正法附則第六項に規定する図画工作又は職業の教

六年文部省令第十八号) 教育職員免許法施行規則等の一部を改正する省令(昭和三十 | 附則第十一項に定める技術の教科に関

する講習の修了証明書

4 5

別表 (第14条関係) 1 小学校教諭免許状

Г	Т	Г	Т	Т	100	科に関する	Т					枚 粮	. 関	す	8	*	_	B				_
*				最	科	B						W. W.	#				8	-				1
用用	權		在	低催		Ø	T	教職の	章藝等	こ関す	教育の科目	の基礎理論に関	する			k U		去に関す	生徒	音楽教育相 事等に関す	美及び進 5科目	教科又
		基礎資格	1	得	姷	#	茸	教役 職割 の	教員の職務内容(研修、 服務及び身分保障等を	進路選択に資する各種	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	が見、児童及び生徒の ・児童及び生徒の心身の ・児童及び生徒の心身の ・児童及び生徒の心身の ・児童及び生徒の心身の ・児童のもる幼児、	教育に関する社会的・明	教育課程の意義及び編成の方法	各教科の指導法	道徳の指導法	特別活動の指導法	教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の	生法	教育相談(カウンセリ 知識を含む・)の理論 及び方法	進法路	教科又は教験に関する科目
K				単	位	# .	位	業	職び ⁾ 務身	択のに提	理る	児発酵びび 意建答生学	関又すは	程法の	の増	指導	動の	方機合	導の	美国含法	の 理	関
₂₂	剜		数	位数	数	8	数	춠	内分 存保	黄供す等	変史	及及の後間	社営	養	導法	法	推導	<i>₩</i> .	學	カる・ ウ基・	理論及び方	る料
ľ			l	**		-		及び教員の	研等 修を	各種	教思育想	生子の心臓 後習幼身程 のの児のを	的事	댓			法	技術	一使指導の理論及び方	ン硬の 七的理	ガガ	8
	1	1	· · ·				T	r						,					L			l
			5	45	4		21				5] 1	4		各	教料の 野帯法				
			6	40	4	9	19							1	2		(教科				5
æ		小学校教諭	7	35	3	教科	17				4			 	1		(本)	一条、図 に作及び でのうち		2		
*		小子仪铁棚	8	30	3	n	15							1	0	_	ů.	各1				4
	-		9	25	2	5	13				3				8		各	教料の 日神法				
Ħ		二種免許状	10	20	2	1	11								7			等 数科				3
ŀ			11	15	1	Q.	9				2				6	-	(,		1	ł	
			12	10	1	£	7								4	⊣) 各1				2
法	*		3	26	2		13				3				8	-				2		5
		免許法協行	4	20	2	9 数	11								7	-	T H	k科の P導法			-	4
		規則第11条 第1項の表	L			Ö 3	Ш									_	()	教科 F楽、図			-	
께		免許法施行 規則第1項の 第3等 第3号 及び第12条	5	15	ı	教料のうち1以上	9				2				6		体1	楽、図 作及び のうち 上を含		1		3
			6	10	'	E	7								4		ů.	各1				2
			6	45	4		29				7			1	7		各標	瞬の		5		
表			7	40	4	9 #x	26				6			1	5			神法 教育		4		2
			8	35	3	# :	23				٠			1	3		第 1	教育 一般で 作の と と と と さ さ き き き き き き き き き き き き き き		•		-
1		小学校	9	30	3	6	20				5			1	2	7	t.	上を含) 各2				
茅	=	助教館	10	25	2	う ち	17							1	0	1	. 4	教科		3		
		免許状	11	20	2	1	14				4				8	-	(新) 各1				
Ξ			12	15	1	以 上	11				3	*************			6			***		2		1
			13	10	1		8				2				4		(各1		1		
	**	29年改正法 附別第11項 該当	3	15 10	5	9	5		-		2					1				1		\overline{A}
		29年改正法 附別第12項 鉄当	1	10	5	9教科のうち1以上	5				2					1				1	ĺ	
		29年改正法 財別第13項 該当	5	10	5	D E E	5				2				-	1				1		

注 1 「29年改正法」とは、教育職員免許法の一部を改正する法律(昭和29年法律第158号)をいう。

- 別表 (第14条関係) 1 小学校表論免許状

			Т	Γ	教科	中に関する	Т					教	-	ic	P	*		#	_					
æ				愚	科	8	Г					4			#	#			FI FI					
_	#		在	低		必	T	機職の	の意義等は	こ関す	教育の科目	の基礎	理論に	関す	5	教育	程	び指	等注	に関す	生徒	有減数資相額 事等に関する	英及び進 5科目	教科又は教職に関する科目
用		基礎資格	聯	修得	革	#	¥	教役職割	表型含	進の		約全	通见界	â		_					生法	教ン知及		は被
Ø		26 NE A TE	年	莱	位	_	松	の意義	の及・	選択の	のす	元気の発	性を及る 単びひ	÷	開発	最方程法	各教科の指導法	道徳の指導法	時別舌助の者幕去	育領用 の報を 方機含	推	育り課ひ 相にを方 終期含法	進法路 指 導 の	に
	94		数	位	数	R	数	養及	務身 内分	に提供する	念歴 並出	蒸	害生学の装置		すはる経	の意	指導	基	2	法器む及及	の理	つすむ	理論	する
分				数		目	_	及び教員の	教員の職務内容(研修、 副務及び身分保障等を	進路選択に資する各種の機会の提供等	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	生姜の	通程(障害のある幼児、 児童及び生装の心身の 別述及び学習の過程を		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	教育課程の意義及び編成の方法	Œ		£	教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の	装指導の理論及び方	教育相談(カウンセリ 知識を含む・)の理論 及び方法	理論及び方	目
_		小学校教諭	3	15	-		<u></u>	1	12,2		FI 463	0,0,	λένν €	_1	1.79						Л	りな難		_
	甕	arrases.	4	12								任				*								
	售	無免許找	5	<u>9</u>																				
l	_		5	45	4		21				5					1	4	- 14	- 5	料の	<u> </u>			
			6	40	4	9	19	-						_	_	,	2		_	-				5
			7	35	3	教	17				4					-	1	- 1	五	表表で ・ 作品が のうち		2		
免		小学校教諭	8	30	3	料の	15	_							_			(į D			•		4
	_				Ш	3					3					,	. 0			各1				
ļ			9	25	Z	5	13										8	4	権	料の 導法				3
#		二種免許状	10	20	2	1	11										7			教料				3
			11	15	1	EL L	9				2						6			,		1		
			12	10	1		7										4	_		8 1				2
法	#		3	25	2	9	13				3						8	1	多数	料の		2		5
		免許法施行 規則第11条	4	20	2	教育の	11		*****								7							4
991 PR		免許法施行 規則第11条 第1項の表 備考第3号 及び第12条	5	15	1	教科のうち1以上	9				2						6		音	教科 関が 作の上を と		1		3
		蕨当	6	10	-	Ė	7								ı		4	•).	上を含) 各1				2
ı			6	45	4		29				7					1	7	4	教	料の		5		
表			7	40	4	9	26									1	5							
			8	35	3	教科	23				6					1	3		音工	教楽作の上) を を を を を を を を を を を を を を を を を を を		4		2
		小学校	9	30	3	ø.	20			-	5					1	2	-	S.	上を含 各2				
第	=	助教業	10	25	2	5 5	17									1	0	+	_	教料		3		
		免許状	l1	20	2	1	14				4				ŀ		8	\dashv	⟨*	•)				
_			12	15	1	EL	11				3						6	+		各1		2		1
Ξ			13	10	1	Ŧ	8				2						4	\dashv	(3	教科		1		
	穫	29年改正法	3	15	\dashv		-													各1				-
		附則第11項 族当	4	10	5	9 教	5				2							1				1		
		29年改正法 附別第12項 該当	1	10	5	9教科のうち1以上	5				2							1				1		Λ
		29年改正法 附別第13項 該当	5	10	5	Ĭ Ņ Ł	5				2						-	1				1		\forall
		該当	اتا	.,		-	Ľ				-							•				• .		

注 1 「29年改正法」とは、教育職員免許法の一郎を改正する法律(昭和29年法律第158号)をいう。

² 二種免許状を有する者で、平成元年4月1日以降に執育職員に任命され、又は雇用されたものが企業年数12年を経過した日から3年の間に免許法別表 第4等第2号の原定による指定を受け、当該経過した日から3年を経過する日までに一種免許状を取得していない場合は、同法別表第3個考第10号の 規定により翌日以後は最低能得単位家はは単位となる。

² 二種免許状を有する者で、平成元年4月1日以後に教育職員に任命され、又は雇用されたものが在職年款12年を最通した日から3年の間に免許法別表 第3種考算7号の類型による措定を受け、当該基通した日から3年を提通する日までに一種免許状を取得していない場合は、同法別表第3種考第9号の 規定により翌日以後は遺伝修得単位数は46単位となる。

2 中学校教諭免許状

					教	科に関する	L					教			4 3		5	Ħ	B				Γ
			在	最	科	目	\Box					Æ		嫠		料		B					1,
, : 	種			低修		Æ.		教職の	の意義等(日	に関す	教育(科目		建論に関		教る	育課程	及び	指導	法に関す	生徒路指	者導教育相 単等に関する	換及び進 5科目	
1		基礎资格		得	粛	催	単	教役職割	被服合 員務む	進の路線	教に育関	幼心道 児身和	児発育	教育	教育	皮各	道	特別	教 活情用	生法徒	教ン知及 青グ謙び	進法路	
١,				¥	位	¥	位	意	の及・ 職び・ 務身	避労	現る 念歴	・の 児発育 宣達者	及及 びび 5生学	関す	対程の	5 科	1 #4	動の	の報を方機含法器む	指導の	相にを方 被関合法	指導の理論及び	
, '	8 11		数	ı	数	в	数	及び量	内分 容保 ()	黄供す等	並及び及び	及及の	を設める。 という	る(社)	意	排法	法	指導	及及・びびつ	理論	カる・ ウ基・	理論	
				-				員の	研等	各種	教思育想	使智料	身程のを	的	が機関			,	新材の	が方	と的理りな論	が方	
																	٠			<u> </u>		L	<u> </u>
			理																				
Τ	7		5	46	10	免許法施	16		<u> </u>						1					Ι	3		Г
			6			行規則第 3条の表 の第2編	L										8	3		-	-		
			_	35	Ц	の科目の	L.				5				-								F
		中学校教諭				各1	L										7	,					
			8	30	7	免許法施行規則等	13				4										2		
		- 4 4*4	9	25	6	3条の表の第2欄	12				4						•	i					Γ
-	-	—192.7C.8T-1X	10	20	5	うち1/2 以上の科	10				3						5	5					
			11	15	4		8					-					4						
			12	10	3	1 科目以 上	5				2						2	:			1		
l	Ī		3	25	6	免許法施 行規則第	10			-							5						r
		免許法施行 規則第11条	4	20	5	行規則第 3条の第2欄 の第2欄	9				3										2		
		免許法施行 規則第11条 第1項の表 備考第3号 及び第12条	5	15	4	うち!/2 以上の料 目 各1	8								1		4	,					Г
		験当	6	10	3	1科目以上	5				2				 		2				1		
	t	免許法附則 第7項の表 第1号被当	10	10	4	1科目以	6				2				<u> </u>		2				1		
			\vdash			Ł	Ĥ								+-								_
١,		免許法附別 第7項の表 第2号被当	3	10	4	1.科目以 上	6				2						2				1		_
1	1	免許法附則 第7項の表 第3号被当	Λ	10	4	1科目以上	6				2						2				1		_
ــــــــــــــــــــــــــــــــــــــ	۰	2007	1		1																	k	_
		中学校教諭	3	15	8	免許法施 行规則第	7	-			3						2				2		_
		二種免許状		-	\dashv	発行 現 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	-								+								_
•		(美音)	4	10	5	3 + 1/9	5				2				i		1				1	l l	

2 中学校教諭免許状

г	Т	T	Т	T	#	科に関する	Т					枚載に	网	-	3	-	_					
				最	R	B	-			•			作	,			B	B				-
			在	Æ	۳		╁╌	***	カ青義傷	- m -	**					LyfH		4.2 × 000 ×	Talata	5 10 15 w 41		表
l _m	1			维		Æ.		る科	の意義等		科目	の基礎理論に関	, ~	る料	3	x Orn	a oper.	まに関す	路指4	育職教育相 事等に関する	B及び集 5科目	女
	1	基礎資格		得	堆	#	崩	教役職報	教員の職務内容(研修)合む・)	進の	教に	が見、児童及び学習の 通程(献学を使のあるかりの 発達及び学習の 通程を表するのの が を を の の の の の の の の の の の の の の の の	教制	教成	各	道徳の	特品	教育活	生法	教育相談(カウンセリ 知識を含む・)の理論 及び方法	進法	教科又は教職に関する科目
×			年	ma	位	-	位	0	の技・	連会	のす	の一及及・	に的	親方	各教科の指導法	180	所括	の報を	推	相にを方	路	100
	341	İ		位	-	料	-	義	務身	に提	念屋	重選書生学	र्दे	0	推	指導法	80	法器む	6	がい	ő	サ
₩	1		-	数	数	8	數	Û	容保	34	教育の理念並びに教に関する歴史及び思	びびあのの	社営	教育課程の意義及び成の方法	法	24	特別活動の指導法	22.	200	カモ・	導の理論及び	科
		ļ				_	l	職の意義及び教員の	研修	進路選択に資する各種の機会の提供等	教思育想	徒習幼身程 のの児のを	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	が編			TE.	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	後指導の理論及び方	と的理	Ŭ.	н
兔	-		3	15	\vdash	1	Ь.,	1 *	O, E	150	H 40	000000	. 49	-	Ш			0)	<i>n</i>	りな器	方	L
能		中学校教験	4	12																		
別義	*		5	9								任		蕉								
墨	1	一種免許法	6	6			•															
免	1		3	15													_					
新族		中学校教験	4	12	1																	
免許法別表第三、免許法別表第五	僚	一種免許状	5	9	1							任		亷								ļ
藍		(実質)	6	6	1																	
	Π		5	45	10	免許法施	16													3		
			6	40	9	免許法施 行規則第 3条の第2権 の科目の うち2/3 以上の科										8						4
			Ľ	10	,	の科目の	15				5											
1		中学校教諭	7	35	8	以上の科目	14										_				İ	
		7-7-0.40	L			各1		1								7						3
免			8	30	7	金牌注 格	13													2		- 1
			9	25	6	行規則第	12				4		}									
#		二種免許状	Ľ			の第2欄	12						İ			6						
	-		10	20	5	免許規則の 発育 発育 のの のの うと のの うと のの の の の の の の の の の の の の	10				3					5					1	1
法			11	15	4	日 各1	8						\dashv			4						2
	Ì										2					•				1		
<i>9</i> 43			12	10	3	1科自以 上	5									2				•		- 1
表			3	25	6	免許法施	10									5						4
2		####E	_	••	-	行規則第 3条の表 の第2編	_				3		-							2		
*		規則第11条	4	20	5	の料目の	9														ľ	3
70		免許法施行 規則第11条 第1項の表 備号第3号 数2第12条	5	15	4	の科目の うち1/2 以上の科	8									4		Ì				
Ξ		跌当	6	10	3	日 各1	5				2		-							1		2
_				.,	ا	F	•									2		l				- 1
		免許法附則 第7項の表	10	10	4	1科目以	6				2		\Box			2					- 1	\neg
		第1号数当		_	4	F	_													1		
		免許法制則 第7項の表 第2号該当	3	10	4	1将自以	6				2					2				1		
	穫					Ŧ.	_															
		免許法附則 第7項の表		10	4	1科目以	6				2					2				1		\mathcal{I}
_	-	第3号被当	4	4	_	±	4								,					•	<u>j</u>	
免鲜		29年改正法	Λ	- 1	1	免許 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 で で で で で で で で で で で で で								Λ				Λ				Λ
5		附則第15項	/	15	10	3条の表	5			_				/1	5		/	/				/1
養第		鉄道	/			の料目に ういて 各工以上							I.	/	-	/		}				/
免許法別義第四:免	ļ	/	4	4			-	\leq	-				_/		\bot				_		/	
免許法別表第五		中学校教諭	3	15	8	免許規 発規 発 の の の の の の の の の の の の の	7				3					2		- 1		2		Λ
仏別書		二種免許状	\dashv	+	\dashv	の第2欄	\dashv		-				\dashv							· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	/	\Box
第		二個兒肝状 (実習)			5	うち1/2	5	3 2 2 2 1 1														
4	1	1	ı	ı	ı	以上の計	1						. 1					į			i	/



											*	
	L	1_			<u> </u>	1		目 各1	i	1		l /
免					6	45	10	免許法施 行規則第	21	9	6	6
					7	49	9	3条の表 の第2編 の料目の	19	8		4
許		中	*	校	8	35	8	うち2/3 以上の科 目 各1	17	7	5	5
法		_	_		9	30	7	免許法施	15	6		3
SP1	Ξ	勒	教	*	10	25	6	の第2欄	13	-	4	4
表		免	許	状	li	20	5	の科目の うち1/2 以上の科	11	5	3	3 2
*					12	15	4	各 1	9	4	2	2
第					13	10	3	1 科目以 上	6	2	1	1
Ξ		294	F改I	E法	3	15		免許法施 行規則第 3条の表	7			
		瞬月	第1	ι項	-	-	18	の第2種	I/I			
		跌	4		4	10		の科目に ついて 各1以上				
免					6	20	10	免許法施 行規則第 3条の表	10	4	2	2
許法		中助	学教	校論	7	15	8	の第2欄 の科目に ついて 各2以上	7	3	2	2
別	l	免	許	*				免許法施				/ J
衰第		(夾習)	8	10	5	元計議施 行規則第 3条の表 の第2欄	5	2	1	1
Ħ		第:	法》	第	6	10	5	の料目に ついて 各1以上	5	2	1	1

注 1 「29年改正法」とは、教育職員免許法の一部を改正する法律(昭和29年法律第158号)をいう。

2 二種免許状を有する者で、平成元年4月1日以後に教育職員に任命され、又は雇用されたものが在職年後12年を経過した日から3年の間に免許法別表第3備考第8号の規定による指定を受け、当該疑過した日から3年を経過する日までに一種免許状を取得していない場合は、阿法別表第3備考第10号の規定により翌日以後は最低條得単位数は45単位となる。

		1			ı	1		目 各1	1		1	1 V
免					6	46	10	免許法施 行規則第	21	9	6	6
					7	40	9	3条の表 の第2欄 の科目の	19	8	_	4
#		中	*	校	8	35	8	うち2/3 以上の科 目 各1	17	7	5	5
法		助	_		9	30	7	免許法施 行規則第	15	6		3
94	=	90	教	-	10	25	6	行規則第 3条の表 の第2編 の料目の	13		4	4
		免	許	状	11	20	5	うち1/2 以上の料	11	5	3	3 2
表					12	15	4	各1	9	4	2	2
第					13	10	3	1 科目以 上	6	2	1	1
Ξ			改正		3	15	(0	免許法施 行規則第 3条の表 の第2欄				
		被坐		-34	4	10	2	の料目に ついて 各 1 以上	/			
免許		ф	*	ist	6	20	10	免許法施 行規則第 3条の表 の第2欄	10	4	2	2
祛		助	教		7	15	8	の料目に ついて 各2以上	7	3 .	2	2
別表		免 (an 実習)	状	8	10	5	免許法施 行規則第 3条の表	5	2	1	1
第五		186.5	法別		6	10	5	の第2欄 の科目に ついて 各1以上	5	2	1	1

注 1 「29年改正法」とは、教育職員免許法の一郎を改正する法律(昭和29年法律第158号)をいう。

2 二種免許状を有する者で、平成元年4月1日以後に教育職員に任命され、又は雇用されたものが在職年数12年を経過した日から3年の間に免許法別表 第3番等第.7号の規定による指定を受け、当該経過した日から3年を経過する日までに一種免許状を取得していない場合は、同法別表第3番考第.9号の 規定により翌日以後決議後得単位数は4年後とかる。

(118)

		-								_											
3	<u>, a</u> ,	等学校教諭务	LIFT BY		教系	*に関する						教職に	黄	す	ŏ	A	B				
•			在	最	#	Ħ							*	Ħ			E				
- 1	**			低		æ		教職	の意義等	こ関す	教育の	の基礎理論に関す	する	教育制	科科 5科目	とび推 i	導法に	生徒	皆導教育相! 第等に関す	膜及び進 る科目	教科又は教職に関する科目
Ħ		基礎資格	*	修得	#	椎	唐	教役職制	教員の職務内容(研修、 ・)	進の路機	教に育闘	が児・児童及び生徒の心身程 ・児童及び生徒の心身を ・児童及び生徒の心身を ・別の発達及び学習の ・過程(障害のある幼児、 ・別の過程を ・別の過程を ・のある幼児、 ・別の過程を ・のある幼児、 ・別の過程を ・のある幼児、 ・別の過程を ・のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	教制育度	教成育の	各被	特别	教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む・)	生法	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な 及び方法 の理論	進法路	教職
x			年	Hi	位	£	位	教職の意義及び教員の	の及・	邀路選択に資する各種の機会の提供等	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	、の「及及・ 児発験びび)	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	教育課程の意義及び	各教科の指導法	特別活動の指導法	の概を方機合	生徒指導の理論及び方法	相にを方数質含法	進路指導の理論及び方法	に関す
	別		数	位	数		数	機及び	物質 内分 容保	世代	変更び	夏延行上子 及及の後替 びびあのの	る経社	意義	押法	指導	及数・	理論	カる・ウ基・	理論	る料
87			Ì	數		B	_	教員	新等	る各	にび	生学る心過 後習幼身程	会的	及び編	_	袪	技教 術材	及び	ン礎のセ的理	及び	B
_			<u></u>				L	0)	8.5	-	育犯	nozene	、項		1 1			В	りな器	Л	L
		•																			
1			5	45	10	免許規令の 発力を を を を を を を を の の の う と し の の の う と の の の う と の の も と の の の も の の の も の の の も の の も の の も の の も の の も の の も の の も の も の も の も の も の も の の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の る の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の も の る の る の る の る の る の る の る の る の る の る の る の る の る の る の る の る の る の る の る の る の る の る の る の る の る の る の る の る の る の る の る の る の る る る の る る る る る る る る る る る る る	12												3		
			6	40	9	4条の表 の第2個	11				5				4	ŀ					8
			7	35	8	の科目のラ52/3	10	-													7
		高等学校	L	辶			ļ				4				3	3				•	
ı			8	30	7	免許法施	9	l											2		6
		90 R 48	9	25	6	17年日 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	8								3	3					5
		免許状	10	20	5	免行 4ののう以目 ・ 放射 8 報 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2	7	1			3				2	2					4
١			11	15	4	各1	6							-	2	2		\vdash			┢
			12	19	3		4	-			2								1		3
			_	L		1科目以上	1	<u> </u>								· 					
İ			3	25	Б	免許規条第科 4のの 3 5 5 5 5 5 5 5 6 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7	7												2		8
		免弊法施行	4	20	4	4.末の表 の第2機	6	1			3				2	2		-			-
		規則第11条 第1項の表		-	•	う51/2 以上の料	ľ														7
		免許法施行 規則第11条 第1項の表 使考第3号 及び第12条	5	15	3		I E	┼—						-		,			1		6
		Q3	L	L.	<u></u>	1科目以上	L	4			2			<u> </u>							<u>L</u>
			6	10	3	_	4								. 1	ι					3
æ			19	90	20		24				10					3			6		16
-			11	85	18	免許法施	22				9			}	7	7			6		14
#	_		12	80 75	\vdash	行規則第 4条の表	\vdash	\vdash										\vdash			+-
MT.	_	1	14	70	16	の第2欄	19				8				•	5		1	5		13
			15	85	1,	の料目に	17	1			7					 6			4		11
	ı	1	16	60	14	ついて	117	1			7			I	•			1	•		l ''
ġ.		29年改正法	<u></u>	100	ـــ	1 - 1 - 1	\vdash	-													⊢

					教和	中に関する						枚職に	网	す	5 F	F B				Γ
•				亷	料	8						ě.	催	A		Ħ				1.
-	穫		在	低		Ø		教職の	の意義等に	こ関す	教育	の基礎理論に関	する	教育	単程及び	指導法に	生建	音楽教育相I 等等に関する	英及び進	
#			*	催	胂	•	車		新田 会			始心温度整 含	- 20			#^#	生法	数と何を		1
١		基礎資格	年	得	_	*	_	製剤	長務む	路機	青脚のす	児身程産連び	青度	育の	教科技	育情用の書を	養物	青が誰び	路	li
X				苚	位	科	依	意義	職び [・]	訳のに提	理る	児発輝びび 遺連害生学	関文すは	程法の	各教科の指導法	方機合	導の	美聞含法 すむ	導の	1
	捌		数	位	數		数	及び	内分 客保	責保	夢皮	及及の使習 びびあのの	る経 社営	藏	各教科の指導法	及数・	理論	カる・ ウ基・	建論	1
7				數		B		教職の意義及び教員の役割	教員の職務内容(研修、 服務及び身分保証等を	進路選択に資する各種の機会の提供等	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	が が が が が の が の の の の の の の の の の の の の	教育に関する社会的・制度的又は経営的事項	教育課程の意義及び組成の方法	扫	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の	を指導の理論及び方	教育相談(カウンセリングに関する基礎的なングに関する基礎的な)の理論	進路指導の理論及び方法	'
e.		商.集.学.按	3	15			·		1		1	1	1.5	1.=	<u> </u>		1		L	ــــــــــــــــــــــــــــــــــــــ
*		表	4.	12								任		*						
5		1	<u>5</u> .	9								**********								
y.		入類免許状	<u>6</u> .	6	_															_
5	甕	免許法附則 第7項の接 第4号蔵当	<u>5</u> .	10.	<u>6</u>	任集	4.					任		*		~~~				
1		免許法附則 第7項の表 第5号第三	1.	10	4	任章	6					任		#						
						免許減額を を を を を を の の の の の の の の の の の の の														
2		29年改正法				4条の表 の第2編														
		附別第16項		30	<u>5</u> .	の特見に									1.					
	隻	鉄道	I			各1以上 で解目数 が単位数 より多い														
9	77.					ます多い														
1						#S)	}	_							لياً.					
,		高等学校	3	15	_			¥.		<u>, KZ</u>		2.4	¥		<u>. (V</u>					_
		表 兼	4.	12																
		1.積免許状	5	9								任								
5		.(実習)	6	6																
			5	45	10	免許規令 発力 発力 発力 発力 を の の う 以 日 の の の う 以 日 の の の う の の ろ の の う の の の う の の の の の の の の の の の の の	12							ł				3		
1			6	40	9	4条の表の第2欄	11				5				4					1
			7	35	8	うち2/3	10	 									1			H
		高等学校			L	首名江	_				4				3					L
	ŀ		8	30	7	免許法施	9											2		
		助教諭	9	25	6	行規用第 4条の表 の第2編	8								3		1			Ī
		免許状	10	20	5	免行 4条第2個の う以日 施第表欄の う以日	7	1			3				2					r
			11	15	4	各1	6							T	2					t
			i Z	10	3	1科目以上	4				2				1		1	1		İ
			3	25	5	免許規条第4条第4条第4条第4条第4条第4条第4条第4目1/3 ののうち上ろり 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本のでは、1/3 日本ので	7			-								2		T
			<u> </u>		Ļ.	4条の表 の第2欄	L	1			3				2		-			+
i		免許法施行 規則第11条 第1項の表 使考第3号 及び第12条	4	20	4	の科目のうち1/2	6													
		備考第3号 及び第12条	_		_	自各江	_	<u> </u>						ļ			1	1		F
		鉄当	5	15	3	上科目以	5							}	2					
			6	10	3	± .	4	1			2				. 1		1			ſ
e			10	90	20		24	1			10				8			6		İ
			11	85	18	免許法施	22				9				7			6		T
į			12	80	,,	行規則第	Ľ	<u> </u>			9			<u> </u>			<u> </u>			1
ħ	-		13	75	16	4条の表	19				8				6			5		I
			14	70	-	の第2種	L	ļ						-			-	•		+
į			15	65	14	の斜目に	17				7				6		ļ	4		
	1	29年改正法	16	60	ł	ついて	1	1						1			1			1

								9			
		附別第8項	17	55 50	12		14	6	5	3	10
9F)		被当	19 20	45 40	10	免許法施 行規則第 4条の表	12	5 ·	4	3	8
			21	35 30	8	免許規条第2個の を を を を を を を を を を を を を	9	4	3	2	7
表			23	25	6	免許規条第名権の の対し ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	7	3	2	2	6
			24	20 15	4	の第2橋 の科目の うち1/2 以上の科	5	2	2	1	5
_			26	10	3	1科目以上	4	2	1	1	3
第			4	45	10	上 免許規 発 発 発 発 発 発 の の う う 上 の 名 り る り る り る り る り る り る り る り る り る り	12		4	3	8
			5 6	40 35	-	4条の表 の第2番 の科目の					
Ξ		免許法施行 規則附別 第29項及 第30項被別 (修業年限 3年)	7	30	8	うち2/3 以上の料 目 各1	9	4	3	2	7
		第30項該当 (修業年限 3年)	8	25		免許法施 行規則第	_	-			
			9	20	6	4条の表 の第2欄 の科目の	7	3	2	2 .	6
			10	15	4	免行規令第4条 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	5	2	2	1	5
			11	10	3	1科目以上	4	2	1	1	3
	種		6	60	13	免許法施 行规尉第	16	7	5	4	11
			7	55	12	免行規制の 発用を 発用を を を を を ののの のの のの のの のの のの	14	6	5	3	10
			8	50		ついて 各1以上				-	
		78al +-	9	45 40	10	元計法施 行援則第 4条の表 の第2編	12	5	4	3	8
		岡 上 (修業年限 2年)	11 12	35 30	8	免行長期の2 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	9	4	3	2	7
			13	25 20	6	免行4条第科5上 発揮条第科5上 ののう以目	7	3	2	2	6
		:	15	15	4	の料目のうち1/2	5	2	2		_
			16	10	3	日 各1	4	2	1	1	3
-	L				L	1 料目以上	_	-	<u> </u>	<u> </u>	
						•					
免許法別表第五		高等学校助教 兼教 兼	3	10	5	免行4条当教2目 法類の教科側に 法類の教科側に	5	2	2	1	
別表第五		同 上 29年改正法 附則第8項 該当	6	10	3	免行4の業券料い以(がよ場択) 計組条当款2目で上目単り合) 法則の教料欄に各 目位多は 施第表実ののつ1 (()) ()	3	2			
	1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	_		_		-	P At		,	

							(B1)			
	附別第8項	17	55 50	12	1	14	6	5	3	10
94	数当	19 20	45	10	免許法施 行規則第 4条の表	12	. 5	4	3	8
	-	21 22	35 38	8	発行4ののう以目 発揮を第科ち上 ののう以目	9	4	3	2	1
袭		23	25 20	6	免許規則の 4条第2個 の科1/2	7	3 .	2	2	1,
	1	25	15	4	以上の料	5	2	2	1	+
第		26	10	3	1科目以上	4	2	1	1	+:
		4 5	45 48	10	発行 4 条第 2 目 2 の の う 5 上 の の う 5 上 の の う 3 科 1	12	5	4	3	1
Ξ	免許法施行 規則附則 第29項及び 第30項款員 (修業を続)	6 7	36	8	の料目の うち2/3 以上の料 目 各1	9	4	3	2	
	第30項數当 (修業年段 3年)	8	25	6	免行 4条第四の 3以日 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 2 日 1 日 1	7	3	2	2	1
		10	15	4	の第2個 の料目の うち1/2 以上の料	5	2	2	1	+
		11	10	3	日 各1 1科目 以上	4	2	1	1	+
ä	•	6	60	13		16	7	5	4	1
		8	55 50	12	発行 発売 発売 発売 発売 発売 のの のの のの の の の の の の の の の	14	6	5	3	1
		9	45	10		12	5	4	3	1
	間 上 (修業年限 2年)	11	35 30	8	免行規係を担めて 発行技術を を を を を の の の の の の の の の の の の の	9	4	3	2	1
		13	25	6		7	3	2	2	1
		14	20 15	4	免行規係第科 1/2 4 第 第 4 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 の 7 1/2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	5	2	2	1	+,
		16	10	3	1科目以上	4	2	1	1	
急先後別	29年改正法 粉別第.16項 核当		5.	5.	免行4条第四では日位多は 施第第個で、上重複い選 を 1000年では日位多は 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年でのな 1000年である 1000年でのな 1000年でのを 1000年でのを 1000年でのを 1000年でのを 1000年でのを 1000年でのを 1000	1.		2.		
表 集 四	免胜法则表 第4億专施 3.受款当		19	15.	免行を放棄者に ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	3.		3.		
免許法別表第五	高等学校助 教 爺兒 許 (実習)	3	10	5	・ 免行4の整第科い以系がよ場択 法則の解料権に各・目位多は 法則の解料権に各・目位多は がより合う	5	2	2	1	
70表第五	阿 上 19年改正法 附照第 8 項 該当	6	10	3	Tい以科単の合い と各数数い選のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	3	•		•	
\dashv		-	-		+**	+-			 	+-

(報)

2	表イ族当	3					ı			l	1 /
免許法附則	表口被当	3									
第十	表八峽当	6	10	5	周	Ł	5	2	2	1	\parallel / \parallel
項	表二族当	3									/

注 「29年改正法」とは、教育職員免許法の一部を改正する法律(昭和29年法律第158号)をいう。

<u>1</u>

免	表イ鉄当	3			1			1	٠.	I	1 /
免許法附則	表口被当	3									1/
第十	表ハ酸当	6	10	5	冏	上	5	2	2	1	/
項	表二族当	3								•	
3+	[10 Art at at at a	<u>. </u>		<u> </u>							<u> </u>

生 「29年改正法」とは、教育職員免許法の一部を改正する法律(昭和29年法律第158号)をいう。



4 幼稚園教諭免許状

			П	-						1	ķ 10	l E	R	*	5 F	+	8			Г
直				*		教科に関する科目					Ł	1	¥	科		B				数
	12		在	低		Æ.		教職の	の意義等は	こ関す	教育の 科目	基礎理	論に関	56	教育に		とび指導 5科目		教育相談及び 等に関する科目	解又は
用		基礎資格	## I	修 得	*	椎	单	教役 職割	教服含	進の路機	教に育関のす	幼心過 児身程 (音溢か	教制 青度 に的	教成 育の 課方	保育内	教 信 育情用	幼法 児 理	教ン知及 育グ識び 相にを方	教職に
X	Def	·	年数	单	位	科	從	の意義及	の最び身内分	概がに資	理るを歴史	児発障 重達害 及及の	生学	関する経	軽法の意	客の指	の報を 方機を 法器 及及	煙解の理	終閲合法 すむ	関するな
分	别		100	位数	數	E	数	及び教員の	容保護等を	大字 る各種	で びに 教育	び学習の生物の	のの 心臓 身程	社会的事項	機及び縦	海法	·) 放び教材の	生論及び方	カウンセリンを現の理論	科目
			5	45	4		20				6					13				6
			6	40	4		18				5					12				5
		幼稚園教論	7	35	3		16									10				Ľ
			8	30	3	小学校の9教科の	14				4					8			1	4
免			9	25	2	うち1以上の科目	12				3					8			1	Ľ
		二種免許状	10	20	2		10									6				3
Ħ			11	15	1		8				2					5				Ľ
			12	10	1		7								L	4				2
法	稚	免許法施行	3	25	2		12				3				<u> </u>	8				6
		規則第11条	4	20	2	小学校の9教科の	10									- 6			1	5
99J		第3年 備考第3号 及び第12条	5	15	1	うち1以上の科目	8				2				<u>L</u>	5				4
		放当	6	10	1	<u> </u>	7	L								4				2
æ			6	45	5		30				9					18			3	1
			7	40	4		27	<u> </u>			8					16	<u> </u>	L		L
第		幼稚園	8	35	3		24				7					14				1
	=	助教論	9	30	3	小学校の9教科の	21				6				_	13			2	/
Ξ	-	** **	10	25	2	うち1以上の料目	18				5					11				<u>/</u>
		免許状	11	20	2		15				4				<u></u>	9				1
			12	15	1	1	12	<u> </u>								7			1	1/
			13	10	1		9				3				<u> </u>	- 5		L		γ_
		29年改正法 附開第11項 該当	3 4	15	Б	岡 上	5				2					1			1	
		29年改正法 附則第12項 該当	1	10	5	同上	5		-		2		,			1			1	

注 「29年改正法」とは、教育職員免許法の一部を改正する法律(昭和29年法律第158号)をいう。

4 幼稚園教諭免許状

		<u> </u>			Г	***	Т				t W	l E	輿	*	8 F	¥	B			Г
*				最		教科に関する科目	Г				Æ	#		#		Ħ				製
用	81		在	低樓		ě		教職の	の意義等に	こ関す	教育の 科目	の基礎理論	自に調っ	58	教育記法に		なび指導 5科目		、教育相談及び 等に関する科目	科又は教
×		基礎資格	华	得車	単位	. #	単位	教役 職割 の 章	教験含 負務む の及・)	進路選択の	教育の理 の理る	幼心通り 児身程 、の発酵 児発酵で	推進む 及	教服 育度 に 関又	教成 育 課 殺 数	保育内容	教 育情用 育情を 方機合	幼児 理解	教ン知及 育が識び 相にを方 族関含法	の期に関す
D 分	<i>3</i> 91		数	位数	数	料目	数	養及び	病 旁 内容(障	が提供等	念歴史及び	定選書生 及及の領 びびあの 生学る心	と学 を習 りの	でする 社会 会	の意識	谷の指導法	法を受けるという	中の理論及び	版(カウム カウ基礎・) カラン	7名称目
						<u> </u>		教員の	研等を	各種	教思育想	生智幼身 のの児の	程	的事	及び編	(Æ	新材の	及び方	セ的理 リな論	
	亹.	幼稚園教練	3	15																
			4	12						.f	£		#							
		一種免許状	5.	9																
	樵		6	6	_	Γ	T													Γ.
			5	45	4		20				6					13				6
		幼稚園教諭	6	40 35	3		18				5					12				6
		列作開权關	7	30	3	小学校の9 教科の	-									10	_			\vdash
免			9	25	2	うち1以上の科目	12				4					8			1	4
~		二種免許状	10	20	2	751810448	10				3					 6				┝
#			11	15	1		8		·							5				3
"			12	10	1	•	7				2					4				2
法			3	25	2		12						-			8				6
-		免許法施行 規則第11条	4	20	2	小学校の9教科の	10		*		3									5
别		第1項の表 備考第3号	5	15	1	うち1以上の科目	8									5			1	4
		及び第12条 被当	6	10	1		7				. 2					4				2
夜			6	45	5		30				9					18				T.
			7	40	4		27				8					16			3	V
第		幼稚園	8	35	3		24				7		-			14				L
		a. m	9	30	3	小学校の9教科の	21				6					13			2	ľ
Ξ	=	助教論	10	25	2	うち1以上の科目	18				5					11				V
		免許状	11	20	2		15									9				
			12	15	1		12				4					7			1	1/
	*		13	10	1		9				3					5				V
	75	29年改正法 附則第11項 該当	3	15	5	同 上	5				2					1			1	
		29年改正法 附則第12項 該当	1	10	5	同・上	5	-			2					1			1	

注 「29年改正法」とは、教育職員免許法の一部を改正する法律(昭和29年法律第158号)をいう。

5 養護教諭免許状

					_ 1	最終に	すする	# E	1				1	牧 糊	に関	す	5 #	¥ 6				
遺			在	康		Ž	修彩	1 8						Æ	ケ	料		目				装装
_	橙		_	低	亷	策へ 生予	7	養	栄養	坤	枚職(の意義等に	こ関す	教育(科目	の基礎理論に関す	rs	教育! 科目	果程に	関する	生徒指導	及び教育相談に 目	又は
用区		基礎資格	年	修得単	位	公を	校保健	護板説	学(食品学	位	教役 職割 の 産	教服含む・)	進路選択	教育の理	幼心過児発含 児身程章達む 、の「及及・ 児発障びび	教育に関い	教成 育 源 発 社	道をある。	教 育情用 の報告	生徒指導	教ン知及 寄が誰び 相にを方 終聞含法	教職に関す
	94			솹	數	悔む生		·	を含む	數	養及び	務身 内分	に提	念歴	重連寄生学 及及の徒習	すは る軽	の業	特別	法器む 及及・ びび・	の理	○すむ カる・	る料
分			数	数		* ~			Ů		数員の	容保 研等 修を	す等 る 各種	びに教育	びびあのの 生学る心過 徒智幼身程 のの児のを	社営 会的事項	産額及び編	活動に関	技教術の	理論及び方	ウ基 ン 砂 砂 砂 砂 踏 踏 踏 踏 踏 踏 踏 踏 踏 踏 踏 踏 踏 着 る も る も る る る る る る る る る る る る る る る	Đ
											L						<u></u>				·	
		養護教諭	3	20			_			•	Γ									r		
		天电机器	-		8	_				6								2		L	2	2
免	1	二種免許状	4 5	15	7 6	2	2		2	5 4				2					2			1
許法		免許法施行 規則第12条 ·第17条表 備考該当	1	10	4	1	1		1	3			,		Æ		章			-		2
91	78	免許法別表 第6個考第 1号該当	1	10	4	1	1		1	3					Æ		*					
表			6	30	14					8				4								
_	=	養護助教諭	7	25	12		}	ĺ		7				3				2		Ì	2	2
第	_		8	20	10	2	2		2	6				3								1
大		免許状	9	15	8					5				2					2			1
			10	10	6					4												\overline{Z}
	81	免許法別表 第6備考第 2号該当		10	4	1	1		1	3					任		*					/
		29年改正法 附則第18項 破当	3	10	6	1	1		1	2					Æ		*					

- 注 「29年改正法」とは、教育職員免許法の一部を改正する法律(昭和29年法律第158号)をいう。
- 6 盲学校、聾学校及び養護学校教論免許状

1			在			特殊教育に関	する科 E	
用	穫	÷				& 6	科 目	
区分	29tj	基礎資格	年數	概低條得単位數	位数	教育の基礎理論に関する科目	心身に障害のある 幼児、児童又は生 徒の心理、生理及 び病理に関する科 目	心身に障害のある 幼児、児童又は生 後の教育課程及び 指導法に関する科 目
免許	-	盲学校、整学校 又は養護学校 教諭二種免許状	3	6	6	2	1	1
法別	Ħ	29年改正法附則 第17項該当	3	4	4	1	1	1
丧第	=	小学校、中学校、 高等学校又は幼 稚園教諭の普通 免許状	3	6	6	2	. 1	1

注 「29年改正法」とは、被育職員免許法の一部を改正する法律(昭和29年法律第158号)をいう。

5 推籌教諭免許状

						発度に	見する	科目						攻 聯	1 12		!	す	3 1	4 1	<u> </u>			
適			在	最		40	修和	1日						ĸ		修		料		目				1
	稚		_	低	*	物 ^个 生予				#	教職の	の意義等に	こ関す	教育(科目	り基礎	理論に	Į į	61	教育: 科目	機程に	関する	生態間間	及び教育相談に 目	3
用		基礎資格		修得	位	学防 及医 び学		=	学食	位	教役職割	教服含 員務む	進の 路機	教に 育開	退 意	過児兒	***	教制育度	教成育の	道す	教 ^个 括 育情用	生法	教ン知及	1 1:
K			年	単	-	公を兼含	1	, E	品学		の意	の及。 職び~	遺会択の	のす	、の 児発	○及派	3	に的関す	羅方 程法	及内び客	の報を	指導	相にを方	3
	別			位	數	衛む生・			台	数	養及び	務身 内分	に提	念屋 並史	及及	害生学の後輩	,	すはる経	の意義	特別	法器む 及及・	の理	(すむ カる・ ウ基)	1
5)			数	数		学)			tr :		が製の	容保 御 修 修 を	す等 る 各 種	びに教育	生学	あのの る心臓 物身を 見の		社会的事項	及	活動に調	びび) 技教 術材 の	輸及び方	ワ& ン礎の セ的理 リな論	
	畫	養護教諭	3.	15																L	·			٠
		#.#.W.M.	4	12										.Œ				t						
		一種免許状	5.	9														•						
_	艧		6.	6.	Ļ				_	- 1						_								_
免		養護教諭	3	20 15	7	2	2		2	6 5				2						2			2	1
#	_	二種免許状	5	10	6	2	2		2	4				2							2			H
生		免許法施行	-	_	-	-	-	7	\dashv															ľ
84J		規則第12条 ・第17条表 備考該当	1	10	4	1	1		1	3						任			意					1
液	種	免許法別表 第6備考第 1号該当	1	10	4	1	1		1	3						任			意					
第			6	30	14		<u> </u>	T	7	8				4										Ť
*		養護助教諭	7	25	12			İ	ľ	7				3						2			2	:
^	=		8	20	10	2	2		2	6				3						-				1
		免許状	9	15	8					5				2							2			
			10	10	6					4														\lor
	權	免許法別表 第6備考第 2号該当	//	10	4	1	1		1	3						任			澈					/
		29年改正法 附則第18項 該当	3	10	6	1	1		1	2						ff:					• • • •			/

- 注 「29年改正法」とは、教育職員免許法の一部を改正する法律(昭和29年法律第158号)をいう。
- 6 盲学校、聾学校及び養護学校教諭免許状

適			在			特殊教育に関	する科目	
用	穫			最	¥	€ 售	科目	
×	8 11	基礎資格	年	低修得単位数	位	教育の基礎理論に関する科目	心身に障害のある 幼児、児童又は生 徒の心理、生理及 び病理に関する科 目	心身に戦害のある 幼児、児童又は生 後の教育課程及び 指導法に関する科 目
分			数	-	数	~ 	İ.,	<u> </u>
	曹	育学校、繁学校	3	15				
免		又は養績学校	4	12		任	÷	
#		emman.	5	9		-17		
法	失	教諭一種免許状	6	6				
191		盲学校、整学校 又は養護学校 教諭二種免許状	3	6	6	2	1	1
表第	稚	29年改正法附則 第17項款当	3	4	4	1	1	1
t	温槽	小学校、中学校、 高等学校又は幼 稚園教諭の普通 免許状	3	6	6	2	1	1

注 「29年改正法」とは、教育職員免許法の一部を改正する法律(昭和29年法律第158号)をいう。

学 年

生 男 後 女

数計

1 年

投量者

所在地 '

教育職員免許法附別第2項の規定により免許教科外の教科教授担任の許可について 担任教諭と連帯のうえ下配のとおり申請します。

免許教科別教員数

教	#	免状有数	免料 教祖者教	字 任 選任 選 任 題 時 数	免 教 教 教 担 者 教	教科	免許有數	免科教担者	免 科 教 担 者	

生徒数及び学級数

3 年

4 年

Ħ

2 年

注 全日解・定時制別、本校・分校別に申請すること。

免許教科外担任者及び教科

			免	許	教	料	外	Ø	粗	佰	<u>:</u>						
教諭の氏名	卸	教	教料		担任	- 1		担	Æ	期	厠			柦	任	理	曲
		T				T		年	月		日太	15					
						ı		年	月		8	きて					
					····	~~·	~~~	~~	~~	~~	~~~			~~	~~~	····	·····
	T																
	1												l				

担任しようとする教諭の履歴等,

Æ	名	最終学歷	教職経	所有匆	許状	* *
	*	聚秋子座	數年數	植製	教科	W -7
······					h	

学級構成

		生 徒	数及	び学級	數	
学	华	1 年	2 年	3 年	4 年	£†
生	男					
徒	女					
数	I †					
学 8	数					

免許數科別數數	數									
数科	免許 状所 有 数		外任 担時数			\$ 1	免許 状 有 数		免款 教担者	
題 題				技	_	術				
<u> </u>				家		_庭				
数 学				聯多	美力	#				
理科				英	~ _	語				
章类				Ι.		- 芸				
					-	逆				
保健 体育										
保 姓										

往:全日間・定時制別、本校・分校別に申請すること。

第9号模式 (第13条関係)

高知県教育委員会 様

学校名

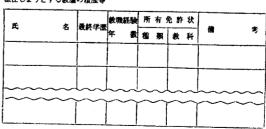
(IB)

教育職員免許法附別第2項の規定により免許教科外の教科教授担任の許可につい て担任表論と連署のうえ下配のとおり申請します。

免許表科外担任者及び後科

数論の氏名	en .			免許教料	外の	担付	E							
. •		75 —	FI	教	料	通担任 時間数	担	任	期	間	担	任	理	由
							年年	月月	E	から まで				
												_		
\sim	_	~	\sim	\sim	\sim	لحما	~~	$\overline{}$	_	لحا	~~	~	~	~
`	_	~	<u> </u>	\bigcap	~	\bigcap	~	~	^	\sim	~	~	<u>~</u>	^
	~~	・ の氏	の氏名	の氏名印	の氏名印表	の氏名印数料	の氏名 印	の氏名 印 表 科 適担任 担	の氏名 印 教 科 適担任 担 任	教 科 跨間数 担 任 別	の氏名 印 教料 適担任 担任 期間	の氏名 印 教 科 適担任 担 任 期 間 担	1の氏名 印 教 科 選担任 担 任 期間 担 任	また (4) (4) (5) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7

担任しようとする数論の履歴等



(新)

1

教 育 職 員 免 許 状 に 関 す る 規 則 の 部 を 改 正 す る 規 則 をここ に 公 布 す る

平 成 + _ 年 Ξ 月 十 八

高 知 県 教 育 委 員 슾 委 員 長 宮 地

彌 典

高 知 県 教 育 委 員 슾 規 則 第 五 믉

教 育 職 員 免 許 状 に 関 す る 規 則 の 部 を 改 E する 規

教 育 職 員 免 許 状 に 関 す る 規 則 昭 和 四 + 四 年 高 知 県 教 育 委 員 会 規 則 第 五 号) の 部 を 次のように改正

す

則

る。

第 四 条 第 項 第 六 号 を 次 の ょ う に 改 め る

丒 第 四 条 第 六

宜

誓

書

宜 誓 項 中 次 の 各 号 に を 次 に に 改 め 同 項 第 疋 号 を 次 の ょ う に 改 め る

兀 官 誓 書

第

四

条

第

四

項

中

次

の

各

号

に

を

次

に

に

改

め

同

項

第

匹

号

を

次

の

ょ

う

に

改

め

る

第 四 条 第 五 項 中 次 の 各 号 に を 次 に に 改 め 同 項 第 25 号 を 次 の ょ う に 改 め る

匹 官 誓 書

第 五 条 第 項 中 次 の 各 号 に を 次 に に 改 め 同 項 第 \equiv 号 = を 次 の ょ う に 改 め る。

保 健 婦 保 健 士 看 頀 婦、 看 頀 士 准 看 頀 婦 又 は 准 看 頀 士 の 免 許 証 の 写

四

身 体 に 関 す る 証 明

第

五

条

第

項

第

四

号

及

び

第

五

号

を

次

の

ように

改

め

る

五 宣誓書

第五条第二項第六号を次のように改める。

六 宣誓書

第 六条 中 次 の 各 号 に を 「次 に に 改 め、 同 条 第五 号 を次の ように 改 め

る。

五 宣誓書

第 七 条中 次 の 各 号 に を 「次に」 に 改め、 同 条 第 七 号 を次の ように 改 め

七 宣誓書

第 八条 第 項 中 ---次 の 各号 に を 次 に に 改 め、 同 項 第 匹 号 を次のように 改めめ

四 宣誓書

第 八条 第二 項 中 次 の 各 号 に を 次 に に 改 め、 同 項 第 四 号 を次 の ように 改 め る。

四 宣誓書

第 九 条 の 見 出 し を 削 り、 同 条 中 次 の 各 号 に を 次 に に 改 め、 同 条 第 五 号 を 次 の ように 改め

五 宣誓書

第 + 条 中 次 の 各 号 に を _ 次 に に 改 め、 同 条 第 五 号 を 次 の ょ う に 改 め る

五 宣誓書

る。 第 + 条 の 見 出 し を _ 提 出 書 類 の 省 略) __ に 改 め、 同 条 第 項 中 身 分 証 明 書」 を 宜 に 改 め

別記第二号様式を次のように改める。

本籍地				現	住所				,									
芪" "茗			•.											年		月	日	生
					学				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		業							
		期	間								校	名	等				修業	年数
年	月	日から	年	月	日ま	で				<u>-</u>							年	月
年	月	日から	年	月	日ま	で											年	月
年	月	日から	年	月	日ま	で											年	月 ——
年	月	日から	年	月	日ま	で										<u> </u>	年	月
年	月 ——	日から	年	月	日ま 	で											年	月
年	月	日から	年	月	日ま	で											年	月
年	月	日から	年	月	日ま	で											年	月
					業	· ₁					務							
	J	朝	間								勤	,	务 ———					
年	月	日から	年	月	日ま	で												
年	月	日から	年	月	日ま	で											,	
年	月	日から	年	月	日ま													
				·		有	す	る	免	- 許	状							
授与年	月日		<u></u>	色許和	犬の種	類	・教科	<u>ት</u>			番		号		授	与	権	者

														_				
							······································					· · · · · ·						
					賞						罰							
	年	月	日								<u>.</u>							
			,	Ĩ	身 上	. 1	に	1	する	3 !	耳	[
	年	月	日															

上記のとおり相違ありません。

年 月 日

氏 名

◍

別 記第十一号様式注中 「絲浴 産者及び準禁治産 力 を 「成年被後見人又は被保佐人」 に改める。

へ 施

行期日) 附 則

この規則は、 平 成十二 年 四 月 一 日

1 経 過措 置) から施行する。

とみなす。

2 いる書類は、 ۲ の 規則の この規則による改正 施 行 の 際、 この 規 則 後 による改 の 教育職 正 員免 前 の 教育 許状に関する規則 職員免許状に関する規則 の 各相当規定により提出されたもの の 規定により提出されて

対

教育職員免許状に関する規則 新 (抜粋)

(免許法による免許状授与の出願

第四条 ならない。 与を願い出る者は、 免許法第五条の別表第一又は第二の規定により免許状の授 次に掲げる書類を授与権者に提出しなければ

一〜五 略

宣誓書

七

2 諭の一種免許状の授与を願い出る者は、 者に提出しなければならない。 免許法附則第十項の規定により工業の教科について高等学校教 次に掲げる書類を授与権

一~三略

宣誓書

3

4 者は、 略 免許法第十六条の二の規定により普通免許状の授与を願い出る 次に掲げる書類を授与権者に提出しなければならない。

\<u>\{\}</u> 略

宣誓書

5 健の教科について中学校教諭の二種免許状の授与を願い出る者 免許法附則第十五項の規定により養護教諭の二種免許状又は保

照

表 旧

教育職員免許状に関する規則 (抜粋)

(免許法による免許状授与の出願)

第四条 ならない。 与を願い出る者は、 免許法第五条の別表第一又は第二の規定により免許状の授 次に掲げる書類を授与権者に提出しなければ

一 5 五

六・本籍地の市町村長の発行する身分に関する証明書 分証明書」という。)

略

2 授与権者に提出しなければならない。 諭の一種免許状の授与を願い出る者は、 免許法附則第十項の規定により工業の教科について高等学校教 次の各号に掲げる書類を

一~三略

四一身分証明書

3

略

4 者は、 免許法第十六条の二の規定により普通免許状の授与を願い出る 次の各号に掲げる書類を授与権者に提出しなければならな

<u>~</u> 三

四: 身分証明書

5 健の教科について中学校教諭の二種免許状の授与を願い出る者 免許法附則第十五項の規定により養護教諭の二種免許状又は保

は、 次に掲げる書類を授与権者に提出しなければならない。

第五条 権者に提出しなければならない。 検定による免許状の授与を願い出る者は、 は同法附則第十一項又は同法第五条第五項の規定により教育職員 免許法第六条の別表第三、第四、第五、第六、第七若しく 次に掲げる書類を授与

一~二 略

イ~ハ

保健婦、 保健士 看護士 准看護婦又は准看護士

の免許証の写し

ホ~チ 身体に関する証明書

五 宣誓書

2 状の授与を願い出る者は、 ければならない。 免許法第五条第二項の規定により教育職員検定による特別免許 次に掲げる書類を授与権者に提出しな

一~五

宣誓書 略

(施行法による免許法授与の出願)

は、 次の各号に掲げる書類を授与権者に提出しなければならな

<u>~</u> <u>~</u> 三

四一身分証明書

第五条 を授与権者に提出しなければならない。 検定による免許状の授与を願い出る者は、 は同法附則第十一項又は同法第五条第五項の規定により教育職員 免許法第六条の別表第三、第四、第五、第六、第七若しく 次の各号に掲げる書類

<u>\</u> 略

イ~ハ

二 保健婦又は看護婦若しくは准看護婦の免許状の写し

ホ~チ

保健所の医師等が発行する身体に関する証明書(以下) に関する証明書」という。)

五身分証明書

2 状の授与を願い出る者は、 ければならない。 免許法第五条第二項の規定により教育職員検定による特別免許 次に掲げる書類を授与権者に提出しな

一 ✓ 五

六一身分証明書

(施行法による免許法授与の出願)

与を願い出る者は、次に掲げる書類を授与権者に提出しなければ第六条 施行法第二条の規定により教育職員検定による免許状の授

一~四 略

ならない。

五 宣誓書

(外国にあつて授与された免許状を有する者等の免許状授与の出

易

一~六 略

七宣誓書

(特殊教科の免許状授与の出願)

ればならない。の授与を願い出る者は、次に掲げる書類を授与権者に提出しなけ第八条の発法施行規則第六十四条の規定により特殊教科の免許状

一~三略

四宣誓書

ればならない。
の授与を願い出る者は、次に掲げる書類を授与権者に提出しなけ2.免許法施行規則第六十五条の二の規定により特殊教科の免許状

四宣誓書略

与を願い出る者は、次の各号に掲げる書類を授与権者に提出しな第六条 施行法第二条の規定により教育職員検定による免許状の授

一~四略

ければならない。

五一身分証明書

(外国にあつて授与された免許状を有する者等の免許状授与の出

領

なければならない。
授与を願い出る者は、次の各号に掲げる書類を授与権者に提出し第七条 免許法第十八条の規定により教育職員検定による免許状の

一~六略

七一身分証明書

(特殊教科の免許状授与の出願)

- しなければならない。 の授与を願い出る者は、次の各号に掲げる書類を授与権者に提出第八条 免許法施行規則第六十四条の規定により特殊教科の免許状

一〜三略

四一身分証明書

しなければならない。の授与を願い出る者は、次の各号に掲げる書類を授与権者に提出2.免許法施行規則第六十五条の二の規定により特殊教科の免許状

一~三略

四一身分証明書

第九条 より教育職員検定による特殊教科の免許状の授与を願い出る者 次に掲げる書類を授与権者に提出しなければならない。 免許法施行規則第六十四条又は同規則第六十五条の規定に

一~四四 略

宣誓書

第十条 施行法第一条の規定により免許状の交付を願い出る者は、 次に掲げる書類を授与権者に提出しなければならない。 .旧令による免許状を有する者の免許状交付の出願)

一 四 宣誓書

(提出書類の省略)

第十一条 と認める場合を除くほか、宣誓書及び身体に関する証明書は省略 することができる。 い書類のうち、現に教育職員として在職する者については、必要 第四条から前条までの規定による提出しなければならな

(特殊教科の免許状授与の出願)

第九条 は、 より教育職員検定による特殊教科の免許状の授与を願い出る者 次の各号に掲げる書類を授与権者に提出しなければならな 免許法施行規則第六十四条又は同規則第六十五条の規定に

一 〉 四

身分証明書

第十条 (旧令による免許状を有する者の免許状交付の出願) 施行法第一条の規定により免許状の交付を願い出る者は、

次の各号に掲げる書類を授与権者に提出しなければならない。

__ 四 略

五一身分証明書

(提出すべき書類の省略)

第十一条 と認める場合を除くほか、 い書類のうち、現に教育職員として在職する者については、必要 省略することができる。 第四条から前条までの規定による提出しなければならな 身分証明書及び身体に関する証明書は

2

2

本務地					其住所	•									
F4												#	Л	-8:	<u>+</u>
		M)	PI		#	,		*	業	名 等				佐業	_
年	Я	日から			日まで				<u>«</u>	**				年	-
						┼								 	-
#	Я	日から												-	_
#	,	日から	5 4	. <i>I</i> I	BRT									#	_
4	Л	日から	4	. 7	日まで									#	_
年	Ħ	日から	4	Я	日まで									#	
. *	Л	日から	, 4	月	日まで									#	٠,
#	Ħ	日から	4	· A	BRT	 								#	_
	-				*	<u> </u>			5						
	1		Į,							*	先				_
年	Ħ	日から	#	月	日まで										-
#	A	日から	4	. 7	日まで										_
#	Л	日から	4	Я	BET							-			
					滑有	+ 1	免	許状							_
授与年	月日	\perp		免的	大の職類	・教料		-	•	7		技	4	相相	ľ
		\perp									\perp				
		\perp						<u> </u>							
								-			T				
		T									T				
					#			-							_
4	¥	Ħ	B												_
					上上	: M	† ?	*	ų.						_
4	¥	見	8												

上記のとおり相違ありません。

- - -

氏 名

•

注 「業務」個の「動務先」は、教員層にあつては職名も記載してください。

上記のとおり根違わりません。

. =

兵名

世 1 「素物」器の「熱物先」は、委員屋にあつては現名も記載してください。

第5号……免許状況上げの知分を受け、追踪紹分の日から 2年を経過

しない者

第8号……日本際高速地行の日は様において、日本開業後又はその下 に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その 他の団体を継承し、又はこれに加入した者

第2号模式 (第4条-第10条関係)

			1			麗		#				
本籍	地				現在	# .						
<u>ふりが</u> 氏	な名							,	4),	84	E
				*				*				
	M				阿	#	校	名	*	*	聚华	Fi
#	J	日から	*	Л	日まで					•	¥	,
#	Ħ	日から	*	月	日まで					1	¥	,
#	Я	日から	*	Я	日まで					1	¥	ļ
#	月	日から	, #	Я	日まで					4	F	,
#	Я	日かき	*	Л	Bit					1	*	,
#	Ħ	日から	, #	Я	日主で					4	¥	į
#	Л	日から	*	Я	日まで			•		1	pt.	J
				*				*				
	Ж			1	4			ä	;	先		_
#	月	日から	, #	Л	日まで						_	_
#	Я	日から	*	Я	日まで				-			_
*	月	日から	, #	A	日まで						_	_
			#	有	ナ	& .	九	# ;	状			_
	_	ЛВ		44	の被類	· #	* =		7 12	4		-

旧

基出者

教育職員免許法第3条の2第2項の規定により、非常動調師の任用について次のとおり届け出ます。

准 但 者			学技名					
任命又は 凝用しよ	住 所							
うとする 者	1 1 # t 氏 名				生年月日			
提任內容					担任期間	#	Л	日から
						#	Я	日まで
RE CHED #					神田敦			時間
必要性								
任用予定 者を選訴 と判断し た組出		·						
* 2							•	
* *								
仲紀李項								
教育教育	免許後第5	条第1項第3号か	5篇6号:	までの規	定に鉄当し	ない。		

上記のとおり相違ありません。

弦 教育職員免許法第6条第1項 第3号……提供前換見人又は該係在人 第4号……現前以上の限に建せられた者 第5号……免許状況上げの配分を受け、当該処分の日から2年を経過しないは 第6号……日本理整放施行の日以後において、日本理事法又はその下に成立した成存を易力で 敬嘖することを主張する改党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

往	板背職員免許法第5条第1号	Ħ
---	---------------	---

第4号……・禁錮以上の消に処せられた者

第5号------免許状取上げの処分を受け、当該処分の日から2年を基通しない

第6号-------日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立 した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結 成し、又はこれに加入した者

第11号模式 (第13条の2関係)

月

高知系教育委員会 楼

眉出者

旧

教育職員免許後第3条の2第2項の規定により、非常勤誘揮の任用について次の とおり届け出ます。

聚 景 考		学校名		···	
任命又は雇用し	色 所				
ようとする者	ふりがな 氏 名		生年月日		
担任内容			担任期間	年 月 年 月	_
教計(計劃)名			時間数		時間
多美性					
任用予定者を道 当と判断した理 由					
* *	······································				
集 答	***				
特記事項					
教育職員免許法	第5条第1	項第3号から	第8号までの製造	に鉄道した	11.

上記のとおり相違ありません。